

Title	三井銀行における慶応義塾卒業生の動向：中上川彦次郎時代を中心として
Sub Title	Keiogijuku Graduates in Mitsui Bank : An Era of Hikojiro Nakamigawa
Author	武内, 成(Takenouchi, Osamu)
Publisher	
Publication year	1984
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.27, No.3 (1984. 8) ,p.64- 119
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19840820-04052282

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三井銀行における慶応義塾卒業生の動向

——中上川彦次郎時代を中心として——

武 内 成

問題提起

三井銀行に中上川彦次郎が入行したのは、明治24年8月12日のことであった。この間の中上川彦次郎の活動については、伝記として中上川彦次郎君伝記資料編纂所編『中上川彦次郎君伝記資料』¹⁾、三越内中朝会編の『中上川彦次郎先生伝』²⁾、白柳秀湖による『中上川彦次郎伝』³⁾等があり、『中上川彦次郎君伝記資料』は、何らかのかたちで中上川と生前に関係のあった人々の寄稿によるものであり、中朝会編の『中上川彦次郎先生伝』は、白柳秀湖を中心に編集され、池田成彬が校正したものである。また、最も新しいものとして日本経営史研究所編の『中上川彦次郎伝記資料』⁴⁾があり、これは利用度のたかいものである。

また、中上川彦次郎の時代の三井銀行ないし三井グループについてふれたものとして、柳沢健『故人今人』⁵⁾、三井銀行八十年史編纂委員会編『三井銀行八十年史』⁶⁾、三井銀行編・刊「100年のあゆみ」⁷⁾、森川英正『日本型経営の源流』⁸⁾、財団法人三井文庫編『三井事業史』⁹⁾、安岡重明編『日本財閥経営史 三井財閥』¹⁰⁾等がある。

さらに、中上川彦次郎を中心に考察した論文としては、加藤俊彦教授の「三井銀行と中上川彦次

-
- 1) 中上川彦次郎君伝記資料編纂所刊、『中上川彦次郎君伝記資料』ダイヤモンド社、昭和2年10月7日
 - 2) 三越内中朝会編、『中上川彦次郎先生伝』後藤堯吉、昭和14年10月29日
 - 3) 白柳秀湖、『中上川彦次郎伝』岩波書店 昭和15年6月26日
 - 4) 財団法人日本経営史研究所編『中上川彦次郎伝記資料』東洋経済新報社 昭和44年10月15日
 - 5) 柳沢健、『故人今人』世界の日本社 昭和24年12月7日
 - 6) 三井銀行八十年史編纂委員会『三井銀行八十年史』昭和32年11月25日
 - 7) 三井銀行100年のあゆみ編纂委員会『三井銀行100年のあゆみ』昭和51年7月1日
 - 8) 森川英正『日本型経営の源流』東洋経済新報社 昭和48年
 - 9) 財団法人三井文庫『三井事業史』(資料編1～4 昭和46～52年、本編1～3上 昭和55年)
 - 10) 安岡重明編『日本財閥経営史 三井財閥』日本経済新聞社刊 昭和57年1月21日

11) 郎], 梅井義雄教授の「中上川彦次郎の三井銀行大改革¹²⁾[明治24年]」, 同教授の「三井物産をめぐる中上川彦次郎と益田孝¹³⁾」, 同教授の「若干の三井・三菱経営史料¹⁴⁾」, 千本暁子氏の「中上川彦次郎の¹⁵⁾使用人待遇の理念」, 森川英正教授の「三井財閥の経営組織—明治期三井物産の史料を中心に—¹⁶⁾」, 同教授の「明治期における専門経営者の進出過程¹⁷⁾」, 山口和雄教授の「三井物産と三井銀行—史的考察—¹⁸⁾」, 松元宏教授の「財閥確立過程における銀行¹⁹⁾」等がある。

このように中上川彦次郎に関する研究は、非常に多く、研究上の見方の違いはあるにせよ、優れた研究がなされている。

それでは一体、中上川彦次郎の三井銀行で残した業績とは何であったのか。高橋義雄によれば、それは九つある。その第一のものは多数学生の採用であり、第二に行員俸給増加であり、第三に不良貸金整理、第四に官金取扱辞退、第五に鐘淵紡績・王子製紙・生糸工場等改良、第六に北海道炭硯株式買収、第七に三井営業統一、第八に三井合同営業所建築、第九に抵当諸物件処分を挙げている²⁰⁾。

このうち、本論文では第一の多数学生採用の問題を取り上げることにする。その理由はここに挙げた多くの研究において取り上げられているのは、高橋義雄、小野友次郎、村上定、岩下清周、藤山雷太、朝吹英二、武藤山治、和田豊治、鈴木梅四郎、津田興二、藤原銀次郎、柳荘太郎、伊沢良立、林健、川上熊吉、平賀敏、日比翁助、矢田績、西松喬、池田成彬、小林一三、波多野承五郎²¹⁾といった後に多くの産業分野で活躍した人物に焦点が当てられるだけであること、また、その第二の理由として、これらの人々が明治34年の中上川彦次郎の死後、三井から離れていったと言われていることにある。

以上のことから、われわれは三井銀行に中上川彦次郎が入行した後、採用された学校出、特に慶応義塾の卒業生の三井入行後の動向と中上川彦次郎没後のそれらの人々の動向について考察することにしたい。そこで、本論文の構成を述べれば、まず、第1章において『慶應義塾塾員姓名録』から

-
- 11) 加藤俊彦「三井銀行と中上川彦次郎」『金融経済』60号 金融経済研究所 1960年2月 PP.41~57
 12) 梅井義雄「中上川彦次郎の三井銀行大改革」『中央公論』昭和40年「経営問題特集, 秋季号」PP.250~259
 13) 梅井義雄「三井物産をめぐる中上川彦次郎と益田孝」『政経研究』第3巻第1号 日本大学法学会 1966年 PP.92~130
 14) 梅井義雄「若干の三井・三菱経営史料」『専修経営学論集』4号 昭和42年 PP.62~84
 15) 千本暁子「中上川彦次郎の使用人待遇の理念」『同志社商学』第35巻第2号 同志社大学商学会 PP.1~30
 16) 森川英正「三井財閥の経営組織」『経営志林』第6巻第1・2巻 法政大学経営学会 1969 PP.69~94
 17) 森川英正「明治期における専門経営者の進出過程」『ビジネスレビュー』第21巻第2号 一橋大学産業経営研究所 1974 PP.12~27
 18) 山口和男「三井物産と三井銀行」『創価経営論集』5巻1号, 創価大学 1981 PP.1~20
 19) 松元宏「財閥確立過程における銀行…1900年代の三井銀行について…」『エコノミア』No.58 1977年2月 PP.1~61
 20) 中上川彦次郎君伝記資料編纂所刊, 『中上川彦次郎君伝記資料』PP.98~99
 21) 三井銀行八十年史編纂委員会『三井銀行80年史』PP.129~131

三井銀行に入った人々を確定し、次の第2章で『三井銀行職員簿』と『三井銀行 報知』ならびに『三井事業史』によって、それらの人々のうち何名が三井銀行から退職していったか、それが何時頃であるのかを調べ、また、三井銀行に残った人々についても調べ、第3章において、明治39年以降のそれらの人々がどのような職業に就いているかを考察し、最後に果たして中上川没後の世に言われているような報復があったのかどうかを調べてみることにする。そして、それらのことから何らかの結論を述べてみたい。

第1章 明治25年から同40年までの慶応義塾卒業生の三井銀行入行

序論において述べたごとく、中上川彦次郎が三井銀行に入行したあと、慶応義塾を卒業した人々が続々と三井に入ってくる。これについて高橋義雄の表現を借りれば、朝吹英二、藤山雷太、小野友次郎といった人々の名前を挙げ、続いて『何れも当時採用の人物で、其他枚挙に暇がありません。斯く慶應出身者を入行させたために、後年中上川攻撃の起こった時、之れがその批難の材料となりましたが、事実においては此人達が後年三井の中堅となって三井家中興事業を大成するに与って大に力があつたのであります』²²⁾と述べているが、枚挙に暇がない程採用された塾員とは、どのような人々だったのであろうか。そして、後年三井を支えた人々とはどのような人々なのであろうか。

そこで、まず、慶応義塾を卒業した人々を確定しなければならない。

慶応義塾の卒業生名簿は『慶應義塾塾員学生姓名録』²³⁾と言ひ、明治29年9月に出版されている。この明治29年の姓名録が恐らくはじめての卒業生名簿であると考えられるが、その後の名簿は、明治33年、同35年、同38年、同39年、同40年、同41年と各年一冊の本として出版されている。尚、明治31年に出版された『慶應義塾学報』²⁴⁾の第1号に塾員名簿(イロハ)別県別という項目があり、この明治31年に限り『慶應義塾学報』のなかに記載されている。

そこで、われわれはこれらの明治29年、同31年、同33年、同35年、同38年、同39年、同40年と各年次毎に三井銀行に入った塾員をピックアップすることから始めた。このうち明治29年の『姓名録』²⁵⁾だけが、一般の卒業生と商業学校卒業生とを区別しているので本章で作成した一覧表に示して

22) 高橋義雄「中上川君と三井家中興の事業」中上川彦次郎君伝記資料編纂所刊、『中上川彦次郎君伝記資料』p.101

23) これは現在の『慶応義塾塾員名簿』である。

24) 『三田評論総目次一創刊80年記念出版—1898~1978』(慶応義塾, 昭和55年9月)これによれば、「創刊時は(慶応義塾学報)と題し、大正4年1月に現在の誌名に改題」とある。

25) この一欄表は明治25年から同40年までの16年間を作成しておいた。その表の1は『慶応義塾塾員姓名録』による。2は『三井事業史』によって作成した。特にその「資料編四上・下」を利用している。3は『三井銀行職員簿』によって確認したものである。4の給料については、調べた期間が短いために本文では触れていない。これは『三井事業史』『三井銀行 旬報』『三井銀行 報知』を使い作成したものである。

ある。

また、三井銀行の職員に関する記録は、明治25年からあるが、本論文で使用したものの名称と発行年月日を挙げれば、『三井銀行職員簿』と言う名称で明治26年1月1日付で出されている。そして明治27年2月1日付、同28年2月15日付、同29年2月7日付、同30年3月1日付、同31年3月10日付、同32年3月8日付、同34年1月10日付、同35年1月4日付の職員簿は、『合名会社三井銀行職員簿』という名称で出版されている。このなかに明治33年付の職員簿がないことを付け加えておかなければならない。²⁶⁾

そこで、この明治33年の欠落を補填するために『三井銀行 報知』²⁷⁾を利用したが、これは明治30年6月11日に出ている『本部旬報』（合名会社三井銀行秘書記）が明治32年3月で終わり、引き続いて出されたものである。その明治33年の職員に関するものは『三井銀行 報知』第百四拾五号に「三井銀行職員録」（明治33年4月末日調）と同第貳百拾八号に同じく「三井銀行職員録」（明治33年11月21日調）にある。また、明治36年以降、同40年までの職員録も『三井銀行 報知』によった。そして、『三井銀行職員簿』では新任者の入社年月日は明治26年1月1日付のものに、その項目を設けてあるが、その他の明治27年から同35年の『職員簿』に記載されていない。

そこで、『三井銀行職員簿』から選び出せば、明治26年1月1日の時点で各支店に配属されているものは、中上川彦次郎を別として、金井又二（調査係長、東京本店、3月7日から神戸支店支配人、7等、50円）、津田興二（大崎製糸所在勤、7等、50円）、村上定（前橋在勤、3月7日東京本店調査係長、7等50円）、小野友次郎（記録係長3月7日京都支店、7等、50円）、藤山雷太（担当係長、3月7日、王子製紙会社、7等、50円）、野口寅二郎（本店、担当係、9等、20円）、中尾辰助（本店、担当係、10等、11円）、築信彦（大崎製糸所在勤5級雇、45銭）、高橋義雄（大阪支店支配人、4等、150円）、細谷 勝（大阪支店用度係長、9等、15円）、船尾栄太郎（大阪支店、担当係、10等、10円）、橋本雄太郎（函館支店、記録係、9等15円）、山本仲之進（八王子支店、貸付係、10等、13円）、大島雅太郎（小樽支店、為替係、9等、15円）等である。

また、明治26年に採用され、配属の決まったものは、浅海金六（辞令1月11日、大阪支店1月21日、10等、10円）、桑名和彦（辞令1月11日、津支店預金係3月13日、6級、35銭）、金塚仙四郎（辞令1月16日、函館支店調査係2月6日、6級、18円）、高山長幸（辞令1月16日、大阪支店貸付係1月21日、9等、18円）、門野鍊八郎（辞令1月16日、青森支店官金係2月6日、9等、15円）、菊本直次郎（辞令1月16日、本店預金係、9等、15円）、小塚正一郎（辞令1月16日、名古屋支店預金係3月10日、9等、15円）、樋口茂三郎（辞令1月16日、名古屋支店官金係3月10日、9等、13円）、藤鶴市〔正純〕（辞令1月16日、神戸支店3月13日、9等、13円）、磯野留蔵（辞令1月16日、小樽支店、9等、13円）、雨宮準平（辞令1月1日、大津支店計算係

26) 明治33年の『三井銀行職員簿』は、三井文庫に存在しない。その理由は分からないが、同年は本文でも述べておいた通り、二六新報事件で三井が大揺れにゆれた時期であることも関係があるかも知れない。

27) 『三井銀行 旬報』と『三井銀行 報知』については、詳しくは『三井銀行80年史』p.528

3月10日, 9等, 13円), 武藤山治(辞令1月18日, 本店抵当係, 8等, 30円), 和田豊治(辞令2月20日, 本店貸付係, 8等, 30円), 西松喬(辞令3月2日, 本店記録係長3月7日, 8等, 30円), 渡辺哲郎(辞令3月10日, 赤間関支店, 10等, 13円), 大島鱗太郎(辞令4月4日, 本店, 10等, 13円), 永島米治(辞令4月4日, 本店, 10等, 13円), 小林一三(辞令4月4日, 10等, 13円)等であった。

このように, 明治26年までに採用されていた者は14名であり, 同26年に採用された者は18名ということである。

明治27年度には梅溪通魯(本店公金係) 小西源次郎(本店計算係), 半谷高晴(青森支店計算係), 水谷六郎(大阪支店)等がいる。また, 同28年度は伊沢良立(大阪支店), 神尾文次郎(本部調査係), 小出収(本店調査係), 鈴木梅四郎[小林梅四郎](本店調査係), 波多野承五郎(本店調査係長)であり, 鈴木梅四郎や波多野承五郎はこの年代に入っている。

明治29年になるとかなり入行する者が増加する。例えば, 青木耕作(本部調査係, 2月7日付大津支店預金係長兼貸付係長), 猪狩麻次郎(不明), 池田成彬(本部調査係, 2月7日), 石井安之助(本部秘書記主任, 2月7日), 石川新之助(大津支店), 井沢安次郎(函館支店預金係), 稲垣徳(本店預金係), 入沢京太郎(本店公金係, 2月7日函館支店預金係), 岩本述太郎(本部調査係, 広島支店計算・庶務係長), 梅田捨吉(赤間関支店), 梅田又八(大津支店), 大垣常吉[加藤常吉](本店貸付係), 川上熊吉[加藤熊吉](四日市支店計算係長兼預金係), 桐原貞吉(本店公金係), 桑原虎治(本店不明), 佐藤密蔵(本店公金係), 柴崎一郎(本店不明), 鈴木羊太郎(深川出張所), 高津次盛(本店庶務係), 田中幾之助(本店不明), 中村太郎(本店不明), 長沼恒治(本店不明), 仁科徳三郎(本店不明), 日比翁助(和歌山支配人), 平賀敏(名古屋支店計算係長兼預金係長), 平田健太郎(京都支店貸付係), 藤原銀次郎(深川出張所主任), 古川岩吉(神戸支店不明), 牧野耕太郎(本店調査係), 松尾侃太郎(富岡製糸所), 峰岸重吉(不明), 守谷吾平(本店計算係), 矢田績(本店庶務係長), 安富衆輔(採用10月13日), 柳荘太郎(新町紡績所支配人), 山本鉄三郎(赤間関支店預金係)等の名があり, この明治29年度は非常に多くの人々が入ってきており, その数は36名にのぼる。

また, 明治30年になると, 次の人々が入行してきている。石川信(3月1日付名古屋支店貸付係長, 12月17日大阪支店), 石川彦太(8月28日付本店), 石田吟造(8月23日付広島支店), 梅田芳松(8月21日付本部秘書記), 加藤直法(3月1日付深川出張所預金係), 河村寛裕(8月28日付本店), 神崎平二(3月1日付長崎支店貸付係), 菊池綾五郎(本店), 小松恒太郎(本店, 9月10日付大阪支店), 佐武保次郎(3月1日付本店, 8月21日付名古屋支店), 佐野竜蔵(3月10日付大阪支店), 高木清次郎(5月20日付本店, 7月14日付横浜支店), 田中徳次郎(3月1日付本店, 10月14日付本部秘書記) 林健(3月1日付本部調査係, 11月19日付赤間関支配人), 春名高義[栄作](3月1日付本店庶務係), 牧野友規[鬼塚友規](不明), 山本淳吉(本店公金係), 稲垣洋一郎[平良洋一郎](3月1日本店庶務係, 12月24日付本部調査係)。以上の18名が明治30年に入ってきた人々である。

さらに、明治31年になると、麻生誠之（3月10日新任、本店）、市川高策（3月10日本部調査係）、今井利喜三郎（2月7日本店預金係）、甲賀菊太郎（3月10日本店）、小林禎三（2月2日本部秘書記）、鈴木鶴吉（2月2日本店、3月10日深川出張所計算係長兼庶務係）、館野勝二（3月10日本店貸付係、月日不明京都支店庶務係）、丹幸馬（3月10日横浜支店庶務係長、8月16日欧米出張）、永田隼之助（3月10日本部調査係）、榎武（7月8日雇入、11月29日本店営業部）、増沢幾太郎（2月2日横浜支店金庫係）、松本純次郎（小樽支店預金係）、鷺尾慶輔（3月10日本店計算係）、山崎吉次郎（2月7日本店）の14名であった。

これが明治32年になると、入行する者は非常に減少し、大野静（辞令7月31日広島支店）、藤井市三郎（採用月日不明、本店営業部、7月31日大阪支店）、宮島巖（2月2日大阪支店出納係）、長谷川数衛（採用年次不明、しかし、同32年の12月20日に三十五円の給料がでている。その後、長崎支店計算係）の4名である。

そして、中上川彦次郎が病に倒れ、二六新報事件のあった明治33年は、慶応義塾からの入行者は全くなく、中上川彦次郎が亡くなる同34年には、桑原円吉[中島円吉]（同年8月27日箱崎倉庫貨物係）が入っただけであった。

明治35年以降入行した者を挙げれば、松本知三[外山知三]（同年本店預金係）、丸山豊太郎（同年大阪支店出納係）、見城重平（同38年横浜支店貸付係）、田中新太郎（同38年本店預金係）、安川八三郎（同38年本店預金係）、小原悌弥（同39年神戸支店出納係）等であり、その数は非常に少なくなっている。

このように明治25年から同40年の慶応義塾卒業生の三井銀行への入行状況を見てくると同25年、同26年、同29年、同30年、同31年が多く、特に同29年は36名に達している。

明治24年1月1日に、高橋義雄が三井銀行に入り、同年8月12日に中上川彦次郎が入行する。その後、高橋義雄が言うように、慶応義塾の卒業生が、陸続として三井銀行に入ってくる。確かにその急激な増加は、世の反感を買うことになったであろう。しかし、問題は、中上川彦次郎が病に倒れ、死亡した後、これらの人々はどうのどのような経歴を積んでいくのであろうか。第2章ではこの問題について考察していくことにする。

第2章 明治25年から同40年までの三井銀行における慶応義塾卒業生の動向

さて、第1章において、われわれは『慶應義塾塾員姓名録』において三井銀行に入った人々を確定し、『三井銀行職員簿』と『三井銀行 報知』によって、その人々が何時頃三井銀行に入行したかを見てきた。この章では、大量に入行してきた人々のうちでも、非常に早い時点から退職する者が出てくるが、一体、何名くらいの間人が何時頃退職したかを見ることにする。その際に、中上川彦次郎が死亡した明治34年以前に三井銀行を辞めた者と同34年以降40年までに辞めた者に分ける。すなわち、それは世に言われているように中上川没後、その報復のためにどれだけの人間が退職し

たかをみるためである。

そこで、まず、明治25年から同34年までに亡くなった者を挙げると、青木耕作（明治30年5月21日罷役、9月10日死亡）、雨宮準平（同年9月10日死亡）、猪飼麻次郎（同34年6月18日死亡）等である。

そして、同年以前に辞職した者は、石井安之助（同33年4月30日罷役、5月25日暇）、磯野留蔵（同32年より不明）、入沢京太郎（『慶応義塾員姓名録』（以下『姓名録』と略す）では同31年まで三井銀行広島支店となっているが、『三井銀行職員簿』には同29年に本店公金係として役職があるのみ、その後、大阪毎日新聞、岡山県立商業学校、福岡日々新聞）、小塚正一郎（同29年11月20日辞職その後、北浜銀行支配人）、佐藤密蔵（同31年9月3日依願暇、その後、日本製糸組合事務所、日本鉄道、大阪毎日新聞）、佐藤竜蔵（同31年12月8日都合暇、小坂郵便局長代理）、柴崎一郎（同32年より不明）、田中幾之助（同32年依願暇、その後、明治生命保険会社、酒造業）、高木清次郎（同33年3月23日暇、その後、鴻池銀行、日本殖民銀行）、中尾辰介（同33年から『三井銀行職員簿』にない。その後、大阪商船）、西松喬（同32年11月10日依願解雇、その後、綿花商）、平田健太郎（同33年より不明）、古川岩吉（同33年本部調査係、その後、S・J・デビット商会）、松岡文吉（同32年12月8日都合暇、その後、富国銀行監査役）、山本仲之進（同33年より不明、その後、防長貯蓄銀行、鴻池銀行）、和田豊治（同33年11月22日依願暇）、稲垣洋一郎（同31年11月22日依願暇、その後、紐育生命保険会社、日本製銅硫酸肥料株式会社営業部長）である。これ等の人々は、中上川彦次郎の死亡と恐らく関係なく、三井銀行を退職した人々であろう。

次に明治34年の中上川の死亡前後に三井銀行から去っていった人々を同40年まで追っていくと、麻生誠之は同35年10月14日に罷役となり、『姓名録』によると、明治38年に王子製紙に入っている。石川信は同35年7月28日に本部調査係に配属になり、同38年12月1日に罷役、同39年の『姓名録』では北海道炭硯鉄道会社には入っている。

また、伊沢良立は明治37年11月1日に依願解雇になり、『姓名録』によると同38年から下野新聞社、住友銀行となっている。石川彦太の三井を辞めた年度は不明であるが、同39年は慶応義塾職員、同41年は交詢社主任とある。井沢安次郎は同39年5月18日に罷役となり、8月13日に「都合＝依り暇」となり、その後は不明である。

石田吟蔵は明治38年10月11日に依願解雇になり、同41年の『姓名録』によると豊国銀行三田支店長となる。また岩本述太郎は同39年2月1日に罷役、5月18日に依願解雇、『姓名録』では、同年に千代田生命保険相互会社の監査役となっている。梅溪通魯は同36年に都合暇となり、その後不明である。同じく梅田又八は、同36年7月28日に罷役、同年10月20日「都合＝依り暇」となる。梅田芳松の場合は比較的遅く同40年8月22日に依願解雇となっている。

また、桑名和彦については、『姓名録』の明治29年版にその名前が記されているだけで、その後の『姓名録』にないけれども、『三井銀行職員簿』には同35年まで記載されているが、同年以降は不明である。桑原虎次は『三井銀行 報知』の同38年7月10日に本店地所係に所属し、その後は、

『姓名録』によれば、慶応義塾商業学校教員になっている。甲賀菊太郎は同34年2月22日に「都合暇」になり、その後、商業銀行取締役になる。

小出収は三井銀行から王子製紙に行き、明治35年9月2日に三井銀行本部調査係となり翌年7月28日に罷役、同年10月20日付で「都合＝依り暇」となる。これ以降は千代田生命保険会社大阪支店長、東京信託会社主事となっている。小林禎三は、中上川彦次郎の亡くなる前の5月17日に都合暇となり、以後、時事新報社員、富士紡績会社と移る。また、鈴木羊太郎[堀井長兵衛]は、同35年まで『三井銀行職員簿』にその名を見ることができるが、その後の『姓名録』では小間物卸問屋となっている。

高津次盛は明治37年12月24日に本部調査係となり、翌年2月18日に依願解雇となる。そして同行の長崎支店長まで務めた高山長幸は、同40年に衆議院議員になった。また丹幸馬は池田成彬、米山梅吉と共に欧米出張しながら、同39年4月17日に本部調査係、同40年依願解雇となる。明治41年の『姓名録』には、丹の名前を死亡欄に認めることができる。同様に同41年の死亡欄に中村太郎の名があるが、この人物は同35年に罷役となり、同38年から王子製紙に移る。

中上川の子飼と見られていた野口寅次郎は三重紡績の支配人であったが、明治35年9月16日に都合暇となり、その後大坂繭絲問屋を営んでいる。春名高義も、同36年8月8日に罷役となり、同年9月12日に暇となり、以後、千代田生命保険相互会社に移る。半谷高晴は同32年まで三井銀行にいて、同33年から王子製紙に変わり、以後アンドリュース・アンド・ジョルジ商会に入る。また、樋口茂三郎は同36年8月8日から同38年2月1日の『三井銀行 報知』で確認できるが、その後は下関の百十銀行に移る。

小野浜倉庫にいた牧野友規は明治39年2月1日に本部調査係に移り、同月23日罷役となり、村上定も同年3月22日に罷役となり、6月12日付で依願解雇に、以後、共同火災保険会社の専務取締役就任している。宮島巖は同38年7月10日の『三井銀行 報知』まで確認できるが、後は藤本ビルブローカーに変わる。同じく藤本ビルブローカーに移る山本淳吉は三井銀行を同35年7月20日に依願解雇になる。また、山本鉄三郎は同33年に本部調査係、同36年4月22日に暇を取っている。守谷吾平は三井銀行から王子製紙に出た後、諸機械輸出入商となった。渡辺哲郎については、同33年11月21日に本部調査係となり、36年12月まで『三井銀行 報知』にあるが、後は分からない。築信彦は明治36年まで富岡製糸所におり、その後、原合名会社に移る。この原合名には津田興二がおり、津田は後、東京信託会社の取締役就任している。

この章において、われわれは中上川彦次郎が亡くなった明治34年を基準に三井銀行を辞職した人々を検討してきたが、同年以降辞めた者でも一律に中上川没後の井上薫・益田孝の報復人事と見るわけにはいかない。その理由は、辞職者のなかでも三井関連企業に再就職している者も多々見られるからである。最後に、われわれが研究の対象期間としている明治40年まで、三井銀行にいた人々

の名前を挙げておく。

それは池田成彬、石川新之助、市川高策、今井利喜三郎、大垣〔加藤〕常吉、大島雅太郎、大橋鏘太郎、大野静、小野友次郎、小原喜三郎、小原悌弥、加藤直法、門野鍊八郎、金塚仙四郎、川上熊吉、河村寛裕、神崎平二、桐原貞吉、菊池綾五郎、菊本直次郎、見城重平、小西源次郎、小松恒次郎、佐武保次郎、館野勝二、田中徳次郎、田中新太郎、永島米治、永田隼之助、仁科徳三郎、長谷川数衛、波多野承五郎、林健、藤井市三郎、船尾栄太郎、楨武、牧野耕一郎、松本純次郎、外山〔松本〕知三、丸山豊太郎、水谷六郎、峯岸重吉、安川八三郎、安富衆輔、矢田績、柳荘太郎、山崎吉次郎、渡辺哲郎、鷲尾慶輔の49名である。これらの人々は、同40年に三井銀行に在職している者だけであり、この時点で関係企業に出ている者は次の章においてふれたい。

第3章 中上川没後の慶応義塾卒業生の動向

われわれは第1章において、明治25年から同40年までにどれくらいの慶応義塾卒業生が三井銀行に入ってきたかを『慶應義塾塾員姓名録』と『三井銀行職員簿』並びに『三井銀行 報知』によって確認し、第2章において中上川彦次郎の死亡した後、それらの卒業生が、どれだけ三井銀行から辞めていったのか、また、どれだけの人々が三井に居残ったのかを考えてきた。

そこで、この章では、『姓名録』と会社史等によって、その後のこれらの人々の航跡を追うことにしよう。

まず、三井銀行と関連企業からみるが、周知のように、池田成彬は明治42年10月11日から昭和8年9月22日まで三井銀行の常務取締役を務め、その後も同10年8月5日まで取締役をしている。²⁸⁾また、彼は三井信託銀行でも大正13年3月25日から昭和11年5月28日まで代表取締役として残っている。²⁹⁾明治31年に三井銀行に入った今井利喜三郎は、大正12年8月15日から昭和11年8月14日まで常務取締役をやり、この後、同年から12年2月10日まで取締役会長をしており、そして千代田生命保険相互会社の社長を同12年4月から16年2月まで務めている。また、岩本述太郎も『慶應義塾出身名流列伝』³⁰⁾によれば千代田生命保険相互会社の取締役をしており、その他にも東京信託会社の監査役と広島八戸銀行の相談役を兼務している。

大島雅太郎は明治37年6月25日から同43年7月25日まで芝浦製作所の監査役を務め、小野友次郎も芝浦製作所の監査役を大正5年6月12日から同10年9月21日まで務めている。³¹⁾小野はこの他にも

28) 三井銀行関係の役職については、『三井銀行80年史』の「第3編 制度」第2章役員 pp.483~485 池田以降の人達も同じである。

29) 三井信託銀行関係の役職については、三井信託銀行50年史編纂委員会編『三井信託銀行50年史』（1974年11月15日）の役員在任一覧表 pp.391~392 を参照、池田以降の人達も同じである。

30) 三田商業研究会編『慶應義塾出身名流列伝』明治42年 pp.39~40

31) 東京芝浦電気株式会社総合企画部社史編纂室『東京芝浦電気株式会社85年史』（昭和38年12月25日）

三井銀行監査役（明治42年10月11日～大正5年1月18日）、東神倉庫監査役（明治42年10月11日～大正5年7月18日）³²⁾ 北海道炭砒汽船会社監査役（大正2年1月15日～同10年9月21日）³³⁾ を兼務している。

明治30年、雇四級（日給58銭）から始まった加藤直法は、三井銀行の前身である東神倉庫で門司支店長、大阪支店長、神戸支店長を歴任した後、同社の常務取締役（昭和6年4月24日～同11年12月18日）をつとめている。また、明治26年1月16日に辞令を受け、1月21日に青森支店に赴任した門野鍊八郎は、三井銀行監査役（大正9年1月30日～同10年4月6日）の後、加藤直法の前の東神倉庫常務取締役（大正10年4月6日～昭和6年4月24日）をへて、その後、監査役（同年から同11年12月18日）になっている。この門野と一緒に三井銀行に入った金塚仙八郎も、同行の監査役（大正7年1月22日～同12年7月20日）を務めている。

菊本直次郎は一時期、池田成彬と共に三井銀行の常務取締役（大正7年1月22日～昭和9年3月1日）をやり、今井利喜三郎の前の取締役会長（昭和9年3月1日～同11年8月13日）となっている。また、菊本は三井信託銀行でも代表取締役（大正8年12月20日～同11年9月14日）をしている。神崎平二は三井銀行から三井信託銀行に移り、証券部長、調査部長、副社長を務めている。比較的遅く入行（明治38年）した見城重平は、三井銀行で取締役（昭和3年3月1日～同5年9月1日）、常務取締役（同5年9月1日～同10年8月5日）となり、その後再び取締役（同10年8月5日～同11年8月12日）になっている。

城後信吉は、慶応義塾大学を卒業後直ちに三井銀行に入り、同38年39年と慶応義塾商業学校の教員も務め、後に三井信託銀行の貸付部長兼副社長（大正14年4月11日）になり、昭和7年6月21日から同13年12月12日まで取締役となっている。永島米治は『三井信託銀行五十年史』によれば保管部部长心得幹事で終わっているが、³⁴⁾ 船尾栄太郎は同行で不動産部長兼副社長になっている。この永島と船尾は、明治26年の入行である。また牧野耕一郎も東信倉庫の門司支店長、東京支店長を務めている。

矢田績は三井銀行で監査役（大正4年1月19日～同5年4月27日）、東神倉庫で常務取締役（同5年4月27日～同10年4月6日）、三井信託銀行で監査役（昭和2年1月1日～同12年12月24日）を務め、外山[松本]知三は三井銀行で取締役（昭和4年9月2日～同9年7月26日）、監査役（同9年9月1日～同13年8月10日）を務めていた。

また、林健の名前が『姓名録』に出てくるのは明治33年からであり、³⁵⁾ 『慶應義塾出身名流列伝』によれば、林の慶応義塾在学は15日間ということである。林は三井銀行で取締役（明治42年10月11日

pp. 881～884 を参照、小野以降の人達も同じである。

32) 三井倉庫株式会社編『三井倉庫50年史』（昭和38年12月25日）pp. 554～556 を参照、小野以降の人達も同じである。

33) 70年史編纂委員会『北海道炭砒汽船株式会社 70年史』（昭和33年11月18日）pp. 13～26 を参照、小野以降の人達も同じである。

34) 『三井信託銀行50年史』p. 12

35) 『慶應義塾出身名流列伝』pp. 109～110

～同44年10月11日), 監査役(大正5年4月27日～同9年1月30日), 東神倉庫で取締役(明治42年10月11日～同44年10月11日), 常務取締役(同44年10月11日～大正5年4月27日), 再び取締役(大正5年4月27日～昭和10年7月19日)となっている。

波多野承五郎については, 中上川彦次郎在生中から三井銀行理事(明治30年11月19日～同42年10月31日)をやり, その後も同行の監査役(明治45年1月18日～大正7年1月22日)をしており, 関連会社である東神倉庫でも取締役(明治42年10月11日～大正8年1月21日)となっている。この他にも波多野は北海道炭砒鉄道会社〔明治39年10月1日より北海道炭砒汽船株式会社に社名変更〕の監査役(明治34年8月11日～大正元年12月30日)をしており, 『慶應義塾出身名流列伝』によれば千代田生命保険相互会社の創立発起人, 東京リボン会社, 東京信託会社, 共同火災保険会社, 玉川電気会社に関係していたということである。

また, 高橋義雄については, 明治29年から三井呉服店の専務理事として出ているためにこの論文では, あまり触れなかったが, 明治39年に三井鉱山の理事となっている。そして長谷川数衛は三井銀行本店の貸付係長を務めている。

この他にも, 日比翁助, 藤原銀次郎, 藤山雷太等については, 多くの研究者が触れているので, ここでは彼らの経歴だけを述べるにとどめるが, 日比は三越専務取締役, 藤原は明治31年に王子製紙に移り, 同社専務取締役(明治44年10月), 社長(昭和8年5月), 会長(昭和13年より)になっている。藤山は王子製紙に明治29年10月から同35年4月までおり, 大日本製糖株式会社の社長(明治42年4月)に就任する。その他, 彼は三井信託銀行の取締役(大正13年3月25日～昭和13年12月19日)をや³⁶⁾り, 静岡電気鉄道会社(『慶應義塾出身名流列伝』による)に関係していた。

以上が三井に何等かの形で関係をもっていた人々である。

そこで, 次に他の人々も列挙すると, 石川信は三井銀行を辞してから北海道炭砒汽船会社に入社し, 大正11年1月30日から昭和6年12月14日まで監査役となっている。また, 藤正純が三井銀行から同29年10月24日付で鐘淵紡績株式会社に入社し, 同32年5月に河内工場長, 同40年1月に取締役, 大正10年7月23日に常務取締役に³⁷⁾なる。和田豊治は三井銀行から鐘淵紡績株式会社に, また, 明治33年1月23日に三井呉服店へ, その後34年1月に富士紡績の専務取締役, 大正5年6月から同13年3月まで社長の席につ³⁸⁾いてる。

最後に梅田芳松, 小林一三, 平賀敏についてふれておく。梅田について『慶應義塾出身名流列伝』は, 森本合名会社の理事と日本冷蔵株式会社の取締役(明治40年9月)になっている。また, 小林が三井銀行を辞し, 箕面有馬電気軌道会社の専務取締役となったのは明治40年10月19日のことで

36) 『三井信託銀行50年史』によると藤山は大正13年5月に三井信託銀行の株式を2000株保有している。
P. 13

37) 大内英三『藤正純奉公話』(昭和5年12月25日)藤正純略歴 pp. 1～5

38) 会社銀行80年史編集室『会社銀行80年史』東洋経済新報社(昭和30年12月25日) P. 54

ある。そして、この箕面有馬電気軌道会社の社長を大正4年1月11日から同14年9月10日まで務めたのが平賀敏³⁹⁾であった。

このように、三井銀行を経験した人々には中上川彦次郎の没後も多くの分野で活動している。この第3章では、これらの人々の経歴を調べてきたが、次に以上のことから何らかの結論を述べたい。

結 論

さて、われわれは中上川彦次郎在生中とその後の三井銀行退職者と在職者の動向を見てきた。

まず、第1章において明治25年から同39年にかけて慶応義塾卒業生の三井銀行に入った人数を調べてきた。すなわち、その数は明治25年までに14名、同26年に18名、同27年に4名、同28年に5名、同29年に36名、同30年に18名、同31年に14名、同32年4名、同33年無、同34年に1名、同35年に2名、同36年37年無、同38年に2名、同39年に1名ということであった。

明治33年といえは、二六新報事件のあった年であり、この前後の三井銀行提出議案をみると、明治32年12月29日の案件に「中上川専務理事転地療養ノ件」⁴⁰⁾とあり、翌年1月23日にも「中上川専務理事引続キ転地療養ノ件」⁴¹⁾とあるように、中上川も病がちになってきた時期である。確かに、中止川彦次郎が三井銀行において最も活躍した時期には、慶応義塾からの入行者は非常に多く、二六新報事件の前後から、その数は減少しはじめ、その後の慶応からの入行者は激減する。しかし、これもこれが単に益田孝の報復とすることも出来ないし、また、慶応義塾からの入行者のなかには益田の世話になったものもある。

ただ、この入行者数の変動をみても、余りにも急激に増加したことは、他の三井関係者にとって衝撃であったであろう。それは確かに高橋義雄が言う通りである。

しかし、第2章で見てきた退職者の数については、これまで余り触れられることはなかった。明治34年までに辞めた者は17名に達する。しかし、単にこの17名が三井との関係を断つと判断することもできない。ただ、西松喬が明治32年に三井銀行を退職しているが、この西松は中上川の紹介で三十三銀行に入り、これが破産した後、中上川の紹介で山陽鉄道に入社し、中上川が三井銀行に入るや、また同人も三井に移るといような人物であった⁴²⁾。

そして、明治34年から同40年の退職者を見ると22名に上るが、また、この22名全員が中上川没後

39) 三宅晴輝『小林一三伝』東洋書館(昭和29年7月)この年譜(p.300)によれば平賀敏は岩下清周の辞任の後に襲ったということである。

40) 『三井事業史』資料編四上、p.533

41) 前掲書 p.543

42) 西松喬「終生忘却し難き印象」、『中上川彦次郎君伝記資料』pp.239~244 この西松が三十三銀行にいたことは、非常に興味深いことである。すなわち、三十三銀行の破産が、かの二六新報事件の発端の一つになっているからである。

の報復のために辞職したとは限らない。例えば、麻生誠之と守谷吾平は王子製紙に、石川信は北海道炭礦鉄道株式会社に、岩本述太郎は千代田生命保険相互会社に、同じく小出収も春名高義も千代田生命保険相互会社に入っている。

さらに、第3章において、明治25年から同39年の間の三井銀行在職者と退職者の動向を調べてきたが、その経歴が明確になっている者のうちで、三井と全く関係のない者は、和田豊治、梅田芳松、小林一三、西松喬、石川彦太、桑原和彦、甲賀菊太郎、小林禎三、高山長幸、野口寅次郎、半谷高晴、樋口茂三郎、村上定、守谷吾平等である。

そして、これらの退職者のなかで中上川彦次郎没後、三井から離れていった者は、換言すれば、中上川に殉じたものは、はっきりと明言している野口寅次郎他数名であったのではないであろうか。また、三井における報復云々にしても、世に喧伝されている程ではなかったように考えられる。

また、明治時代中葉までの職業観を考えても、すくなくとも本稿で取り上げた人々の職歴からもわかるように、およそ一つの会社で一生を送るといったものではなく、三井銀行入行前の職歴はさまざまであり、例えば朝吹英二（『三菱社誌』第五巻638頁）、猪狩麻次郎（『三菱社誌』第七巻511、512頁、第九巻481頁、第十一巻105頁）、水谷六郎（『三菱社誌』第十九巻1頁）のように三菱からの転職者もいるほどであり、日本的経営でその重要な要件とされている終身雇用制は、この明治25年から同30年代においては未だ確立していなかったのではないかと思われる。ただ、この三井銀行における慶応義塾卒業生の動向を見る限り、わずかな例ではあるが、同30年代後半から入行してくるものは、いわゆる学卒が多く、その後も長く三井に在職しており、終身雇用制を考える場合に明治40年代の前後を中心とする時期を調べる必要を感じるが、これについては今後の研究課題として残して置きたい。

また、明治24年から同40年までの三井銀行における慶応義塾卒業生の動向を探ってきたが、制度史として三井銀行を捕えると、この論文で述べてきた人々の三井銀行における経歴は非常に興味を持たせてくれる。例えば、『三井銀行職員簿』の明治26年版には職務章程があり、これは(1)東京本店、(2)大阪・京都・横浜・名古屋・函館、(3)広島・赤間関・札幌・津・大津・岐阜・和歌山・青森・四日市・長崎・根室・敦賀・八王子・小樽・半田・大垣・弘前・松坂・千葉の三つに区別されており、恐らく、これは同行における各支店の格付けを示しているものと考えられる。であるならば、この論文で取り上げた人々をこれによって整理することもできる。

また、各支店には貸出限度額が決まっている。これによって特定の支店の三井銀行における位置も確定できるかもしれない。例えば、明治30年4月7日「各店諸貸出極度ノ事」によれば、東京本店 金二百万円、深川出張所 金六十五万円、大阪支店 金百六十万円⁴³⁾といったごとく、これによ

43) 日本経営史研究所編『三井銀行史料』5規則・資金運用 pp.25~26

って各支店の格付けがなされている。

このように残された問題も多いけれども、この論文では、明治25年から同40年に期間を限定したのは、中上川彦次郎没後の報復と言われるものがあつたのならば、彼の死後2年ないし3年以内に⁴⁴⁾あるのではないかと考えたからである。

此の研究報告は商学部25周年を記念して発足した「福沢門下生の経済分野における活動」なるプロジェクトの一部である。

[杏林大学]

次頁の一覧表の説明

① この一覧表は本文でも述べたように『慶應義塾塾員姓名録』によって三井銀行に入った人物を確定し、『三井銀行職員簿』、『三井銀行 報知』、『本部 旬報』、『三井事業史』、『三井銀行八十年史』、『三井倉庫五十年史』、『七十年史 北海道炭礦汽船株式会社』、『三井信託銀行年史』、『芝浦製作所六十五年史』、『東京芝浦電気株式会社八十五年史』、『三井物産小史』、『王子製紙社史』等によって、その人物の経歴を調べたものである。

② 氏名欄の下の括弧は、改姓および改名を記した。

③ 同じく氏名欄に新聞記者を経験したものはその新聞社名を示しておいた。

④ 各年代欄の三上 p. 130 は『三井事業史』の資料編四の上下巻を表す。例えば、猪狩麻次郎の1896年(明治29年)、「10.9 転任(三上 p. 9)」は、『三井事業史』資料編四上の9頁を示すものである。

⑤ 1896年(明治26年)のなかにある(商業学校)は、注でも述べたごとく、明治29年度の『慶應義塾塾員姓名録』に分類されているだけである。そのために(商業学校)としておいた。

注 『三井銀行職員簿』、『三井銀行 報知』、『本部 旬報』については三井文庫の方々にお世話になった。特に忙しい時にもコピーの時間を裂いて下さり、この紙面を借りて謝辞を述べたい。

44) 最後に作成した表には入れておいた人物で説明していないものがある。それは成瀬隆蔵と米山梅吉であるが、成瀬については、松元宏氏による「三井家同族会管理部会議録その四」(『三井文庫論叢』第10号1976) pp. 363~364 を参照のこと、また、米山については明治41年の『慶應義塾塾員姓名録』にこの名前があるので入れたが、彼は慶應義塾出身ではない、恐らく慶応には特選塾員制度があるので、これではないかと思われる。

1は慶応義塾塾員姓名録, 2は三井事業史, 3は三井銀行職員録, 4は三井銀行旬報および三井銀行報知と各塾員の給料および特別賞与

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
青木 研作	1				3. 大津支店	5.21罷役, 9.10死亡		
	2				本部調査係, 2.9大津預金係長兼貸付係長	3.1 同, 預金係長兼貸付係長		
	3				40円	手代四等		
	4							
浅海 金六	1				2. 神戸(商業学校)	なし		
	2							7.31本部調査係
	3	1.11辞令, 1.21大阪支店為替係		2.1 手代五等, 庶務係	2.25 堂島両替店係長	3.1 神戸支店, 庶務係長	3.10 同預金係長	3.8 同取引係
	4	10円		11円	17円	7月26日, 12月30日	12月40円	12月45円
麻生 誠之	1							
	2							
	3							
	4							
雨宮 準平	1							
	2							
	3	1.16辞令9等		2.1 大津	2.25大津, 貸付係兼預金係	7.24本店, 9.10死亡		
	4	3.10大津, 計算係		13円手代五等	15円	3.1 赤間関, 預金係長	3.10 本店, 新任	3.8 京都支店, 取引係
猪飼麻次郎	1							
	2							
	3							
	4							
池田 成彬	1							
	2							
	3							
	4							

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
青木 暁作	1 2 3 4							
浅海 金六	1 2 3 4	8.27本部調査係 1.10同 55円	9.3箱崎,貨物係長 1.4同 12月65円	10.28 深川派出長 11.12 本部調査係 7月特40円 12月40円, 65円	1.13 本部調査係			
麻生 誠之	1 2 3 4	8.27同 11.21 同, 預金係 12月27円	10.14本部調査係, 罷役 1.4同 32円	10.28 罷役	1.13 罷役	8.王子製糸, 気多同		
雨宮 準平	1 2 3 4							
猪飼麻次郎	1 2 3 4	4.30 京都支店長 11月185円	6.18 亡猪飼 (三下P.164) 1.10 京都支店長					
池田 成彬	1 2 3 4	三井銀 東京 4.30 本部調査係 11.21 本店営業部 次長兼貸付係長 11月165円	同 1.10同 12月特償240円 12月190円	同 1.4同 6月特350円 12月特500円	9.29 営業部長心得 7月特500円 12月特500円 12月290円	8月同 7.10 同 2.1 同	8月同 2.1 同	3.1 同

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
石井安之助	1				9. 三井銀行		なし	12.22 罷役
	2				2.7 本店秘書記主任手代三等70円	3.1 同 130円 12月150円	3.10 調査係長	3.8 本部秘書係
	3							
	4							
石川 信 (時事新報) 明29年6月 まで	1				9. 東京興信所役員	12.17 大阪支店 (三上p.122)	3. 不明	2.10 三池支配人 90円
	2					3.1 名古屋貸付係長 12月特20円	12.17 大阪支店 3.10大阪、計算係長	3.8 同
	3							
	4						12月72円	12月120円
石川新之助	1				9月三井銀行 (商業学校)		なし	
	2				2.7 大津支店、手代五等	3.1 大津、預金係16円	3.10 同貸付係兼 預金係為替係	3.8 同取引係
	3				10円	12月19円	12月24円	12月28円
	4							
伊澤 良立 (時事新報) 明27年12月 まで	1				9. 小樽	4.2 長崎支配人	3. 長崎	2.8 三井物産
	2					3.1 小樽支配人	3.10 同	10.31 調査課長
	3				2.25 大阪支店手代 四等	98円		
	4				30円	12月110円	12月140円	12月160円
石川 彦太	1				9. 東京興信所役員	8.28 銀行、本店 45円	8.19 都合ニ依り暇 3.10本店預金係 50円	
	2							
	3							
	4							
井沢安次郎	1				9. 三井銀行函館支 店			
	2							
	3				3.1 函館、預金係 手代五等	3.1 同	3.10 同為替係長	3.8 東京取引係
	4				15円	12月30円	12月33円	12月38円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
石井安之助	1							
	2	5.25暇 (三上559)						
	3	4.30罷役						
	4							
石川 信	1	三池支店長	8.27 小樽支店長	7.28 本部調査掛	7.1 調査係次席	8. 不明, 東京	8. 北炭鉱, 東京支店員	
	2	11.21 小樽支店長	7.28 本部調査掛	1.4 小樽支店長	10.28 本部調査掛	12.1 罷役		
	3	4.30 三池支店長	1.10 小樽支店長	1.4 小樽支店長	1.13 同	7.10 同		
	4	11月175円	12月190円	7月190円	190円			
石川漸之助	1	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
	2				5.25 広島, 計算係長			
	3	4.30 同貸付係長兼預金係	1.10 同	1.4 同	1.13 同	2.1 同	2.1 同	3.1 同
	4	12月34円	12月40円	12月47円	47円			
伊澤 良立	1	三井物産	同	同		8. 下野新聞社, 住友銀行	8. 住友銀行員	
	2	12.4 長崎支店長 (三下P.72)			4.24 大阪支店次長			
	3		同	同	11.1 依願解雇			
	4	12月200円	12月215円	12月215円	215円			
石川 彦太	1	王子製紙	同	10. 三井鉱山		不明, 東京	8. 慶応義塾職員	明41 交詢社主任
	2							
	3							
	4							
井沢安次郎	1			10. 三井足利		8. 三井, 名古屋	4. 18 本部調査係	
	2	4.30 足利支店		1.4 同	9.30 本部調査係	2.1 名古屋, 預金係長	5.18 罷役	
	3	11.21 同貸付係, 庶務係	1.10 同庶務係長兼貸付係	1.4 同	1.13 同	7.10 兼信用調査主任	8.13 都合ニ依リ暇	
	4	12月45円	12月52円	12月60円				

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
磯野 留蔵	1	1.27小樽			9.三井銀行小樽支店	神戸支店	3.三井銀, 神戸	
	2	1.16群令	2.1 小樽, 貸付係	2.15同, 貸付係兼預金係	2.7 同	3.1 小樽貸付係長	3.10神戸, 貸付係	
	3	9等	13円 手代五等	16円	17円			
	4						35円	
石田 吟造	1				9.農業, 島根	8.23広島支店10円	3.三井銀, 広島	
	2							
	3						3.10広島, 貸付係	3.8 同計算係
	4					12月12円	12円	12月22円
市川 高策	1				9.筑豊鉄道		3.筑豊鉄道	12.19 本部調査係
	2							3.8 本部調査係
	3						33円	3.8 本部秘書係
	4						12月40円	12月55円
稲垣 徳 明33年より (広瀬)	1				9.三井銀行東京 (商業学校)	神戸支店	3.三井銀行神戸	
	2							
	3				2.7 本店預金係	3.1 同, 計算係	3.10 同	3.8 同出納係
	4				手代五等 10円	12月20円	12月22円	12月26円
今井 利喜三郎	1				9.農業, 埼玉		3.慶応義塾舎監	
	2						2.7 本店 15円	
	3						3.10本店預金係	3.8 深川支店庶務係
	4						12月18円	12月24円
入澤京太郎	1				9.三井銀広島 本店公金係		3.三井銀広島	
	2				2.7 函館支店預金係			
	3					なし		
	4				手代五等 10円			

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年	
磯野 留蔵	1								
	2								
	3								
	4								
石田 吟蔵	1	同	同					明41.9. 豊国銀行 三田支店長	
	2								
	3	4. 30 広島, 預金係 11. 21 同	1. 11 同	1. 4 同	10. 28 庶務係兼預 金係	1. 13 同	5. 三井銀行, 横浜 7. 10 横浜, 庶務係 10. 11 依願解雇		
	4	12月28円	12月34円	12月40円					
市川 高策	1	東京							
	2	9. 11 深川支店55円	8. 27 同, 預金・貸 付係長	10. 6 横浜支店	10. 28 同支店長代 理	12. 23 長崎支店長	8. 三井銀行, 東京		
	3	11. 21 同預金係長	1. 10 同支店長代 理	12. 9 同, 庶務係長 兼貸付係		2. 1 同	2. 1 大阪支店次長	3. 1 本部調査係	
	4	12月75円	12月110円		12月130円	12月150円			
広瀬 徳	1	三井銀行神戸							
	2		8. 27 赤間関, 預金 係	9. 3 下関預金係				明41.9 死亡	
	3	同貸付係	1. 10 同	10. 24 罷役	10. 28 罷役	1. 13 罷役			
	4	12月30円	12月36円	36円					
今井 利喜三郎	1	三井銀行名古屋	同						
	2	4. 30 名古屋支店							
	3	11. 21 同貸付係	8. 27 同	12. 9 同	10. 28 同	1. 13 同	2. 1 同貸付係長	3. 1 同貸付係長	
	4	12月32円		12月50円					
入澤京太郎	1	大阪毎日新聞	同	10. 第5回勸業博 覧会理事				明41.9. 福岡日々 新聞	
	2								
	3								
	4								

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
岩本述太郎 時事新報 明25.12.	1				9. なし		3. 三井銀広島	
	2				本部調査係 30円	12. 24 広島支配人		
	3				広島支店, 計算庶務係長	3. 1 同, 庶務係長	3. 10 同	3. 8 同
	4				手代四等 40円	12月90円	12月110円	12月130円
梅沢 通魯	1				9. 三井銀京都			
	2				2. 7 同	3. 1 横浜庶務係	3. 10 同預金係	3. 8 同取引係
	3			2. 5 京都支店庶務係	11円	12月21円	12月26円	
	4			2. 1 本店公金係 雇四級, 日給45銭 手代五等 10円				30円
梅田 捨吉	1				9. 三井銀行赤間関 (商業学校)			
	2				2. 7 赤間関	3. 1 同預金係	3. 10 同貸付係	
	3				雇四級, 日給45銭	12月15円	15円	
	4				9. 三井銀行大津支店			
梅田 又八	1					9. 7 横須賀出張所 主任	7. 26 横須賀支配人 75円	
	2					3. 1 本店庶務係	3. 10 同 60円	3. 8 同
	3					手代四等 52円	12月90円	
	4						12月110円	
梅田 芳松	1				9. 藤田組		3. 三井銀行名古屋	
	2					8. 21 本部秘書記 46円	10. 21 名古屋, 取引係長	
	3					12月52円	2. 2 大阪, 貸付係長	3. 5 同支配人代理
	4						12月60円	12月72円
大垣 常吉 (加藤)	1				9. 三井銀行(商業 学校)		3. 三井銀行和歌山 支店	
	2							
	3				2. 7 本店貸付係	3. 1 和歌山, 庶務係	3. 10 本店庶務係	3. 8 同
	4				雇四級, 日給45銭 手代五等12月21円		21円	12月30円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
岩本述太郎	1							
	2	4.30 広島支店長	1.15 深川支店長		12.23 本部調査係		8. 千代田生命保険 相互監査役	
	3		1.4 同	9.29 本店営業部次 長 10.28 兼貸付係長	2.1 同		5.18 依願解雇 2.1 罷役	
	4	11月155円	12月170円		170円			
梅沢 通魯	1	三井銀行京都		4.16 都合暇				
	2							
	3	4.30 京都	1.10 同 預金係長	1.4 同				
	4	11月37円	12月47円	12月50円				
梅田 捨吉	1	なし	なし				なし	
	2							
	3							
	4							
梅田 又八	1	三井銀行横須賀	同				8. 共同火災保険会 社	
	2			4.17 帰京, 7.28 罷 役 10.20 都合ニ依り 暇				
	3	11.21 同	1.10 同	1.4 同				
	4	11月140円						
梅田 芳松	1	三井銀行名古屋	同				8. 三井銀行神戸	明41.9. 森本合名 会社理事
	2							8.22 依願解雇
	3	4.30 同	1.10 同	1.4 同	1.13 同		2.1 神戸, 支店長 代理庶務係長	
	4	12月90円	12月110円		12月120円			
大垣 常吉 (加藤)	1	不明	不明, 東京	10. 三十五銀行東 京支店			8. 同	明41.9. 三越店員
	2	2.2 暇(三上p.544)						
	3							
	4							

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
大島雅太郎	1				9. 三井銀行小樽	8. 20大阪支店	3. 三井銀行大阪	2. 2 京都取引係長
	2					3. 1 同	京都庶務係	2. 2 京都取引係長
	3		2. 1 同貸付係兼庶務係	2. 25同, 庶務係長 兼預金係, 貸付係	2. 7 同		3. 10同, 為替係長	3. 8 同
	4	15円 九等	19円 手代五等	22円	25円		12月65円	12月75円
大坪虎次郎 (西山)	1				9. 三池紡績会社		3. 同	2. 2 三井銀行三池支店
	2							15円
	3							
	4							12月17円
大橋鏑太郎	1				9. 三井銀行桑名出張所		3. 三重県三井銀行	
	2							
	3	4. 4辞令東京, 十等	2. 1 本店公金係	2. 25四日市支店, 公金係	2. 7 桑名出張所, 金庫係	3. 1 同, 兼庶務係	3. 10四日市, 庶務係	3. 8 同, 庶務係長
	4	13円	13円	15円 手代五等	15円	12月27円	12月30円	12月34円
大野 静	1				9. 商国商業銀行		3. 帝商行員	7. 31辞令, 広島支店
	2							
	3							
	4							12月10円
小野友次郎 (時事新報) 明25年12月 のみ	1				9. 芝浦製作所		12. 27 呉服店支配人 兼工業係長	2. 7 本部秘書係長
	2	3. 7 京都支店			芝浦製作所支配人	9. 29本部支配人 (三上p. 83)		
	3	1. 1 本店記録係長	2. 1 京都支配人	2. 5 同				
	4	七等	50円 手代三等	60円	70円			12月150円
小原喜三郎	1							
	2							
	3							
	4							

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
大島雅太郎	1 三井銀行京都 11.13 三井同族会 事務局	三井銀行東京	三井同族会事務局		6.24 芝浦製作所監 査役	8. 同	8. 同	明41.9. 三井管理 部員
	2							
	3							
	4							
大坪虎次郎 (西山)	1 三井銀行三池	同				8. 三井鉱山会社員	8. 同	明41.9. 三池炭砒
	2	8.27 同	9.3 同貸付係兼預 金係 12月30円	9.30 都合暇				
	3	11.21 同庶務係						
	4	12月21円						
大橋鱒太郎	1 三井銀行東京	三井銀行東京	同			8. 三井銀行箱崎倉 庫	8. 同	明41.9. 死亡
	2	4.30 本部調査係	8.16 箱崎倉庫			7.10 同受渡係		
	3	11.21 本店営業部 庶務係	1.10 同 12月46円	10.28 同	1.13 同	2.1 同	2.1 同	3.1 深川派出員
	4	12月40円						
大野 静	1 不明	三井銀行広島						明41.9. 三井銀行 広島
	2							
	3	11.21 広島預金係 (285円)	1.10 同 12月32円	10.28 同	1.13 同	2.1 同預金係長	2.1 同	3.1 同
	4	11月23円						
小野友次郎	1					8. 三井銀行神戸支 店長	8. 同	
	2	9.28 本部調査係長 (285円)	7.28 神戸支店長					
	3			10.28 同	2.1 同	2.1 同	2.1 同	3.1 同
	4	12月300円						
小原喜三郎	1 なし					8. 神戸三井銀行 7.10 同預金係	8. 神戸三井銀行 2.1 同出納係	明41.9. 銀行員, 東京 3.1 同貸付係
	2							
	3							
	4							

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
小原 梯弥	1 2 3 4							
加藤 直法	1 2 3 4					3.1 深川出張所預 金係 雇四級 12月日給58銭	3.10 同 12月18円	3.8 同 12月24円
門野 鍊八郎	1 2 3 4	1.16 辞令, 本部調 査係 1.21 青森支店官金 係 9 等 15円	2.1 同貸付係 18円	2.5 神戸支店, 庶 務係 23円	2.7 同, 預金係長 手代四等 26円	12.24 横浜支店次 席 3.1 同貸付係長 12月60円	3.20 同預金係長 支配人代理 12月72円	3.8 同取引係長 12月82円
金冢 仙四郎	1 2 3 4	1.16 辞令, 本店調 査係 1.21 函館, 6 級 18円	2.1 同貸付係兼庶 務係 20円	2.25 同 22円	11.20 転任 2.7 深川出張所, 箱崎 手代四等 27円	3.1 堂島両替店主 任 75円	3.10 津支配人 75円	11.24 本部調査係 3.8 同 90円 12月100円
神尾 文次郎	1 2 3 4			2.25 本部, 調査係 手代五等 13円	2.7 神戸支店 14円	3.1 同預金係 12月25円	3.10 同 12月27円	3.8 同取引係兼 小口当座預金係 12月30円
川上 熊吉 (加藤)	1 2 3 4				9. 三井銀行四日市 支店 2.7 四日市支店, 計算係長預金係 手代四等 37円		3.10 四日市支配人 75円	3.8 同 12月120円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
小原 梯弥	1					なし	8. 神戸三井銀行	明41.9. 同
	2							3.1 同, 出納係
	3							
	4							
加藤 直法	1		三井銀行深川	1.22小野疾		8. 三井銀行員	8. 同, 小野疾倉庫員	
	2	8.27箱崎, 計算係長	9.3 同庶務係長	10.28 同計算係長 兼庶務係長	1.13 同庶務係長	2.1 同信用調査主任	2.1 同	3.1 同
	3	11.21 箱崎倉庫派出所	1.4 同					
	4	12月30円	12月38円	12月50円				
門野 録八郎	1	三井銀行神奈川	同	同	8.8 本店営業部	8. 三井銀行員	8. 同	明41三井銀行員
	2			10.6本部調査係	10.28 本店, 出納係長	2.1 同	4.17本店営業部次長	2.1 同
	3	11.21 同庶務係長	1.10 同	1.4 同	1.13 同			
	4	12月100円	12月120円	12月115円				
金塚 仙四郎	1					8. 三井銀行門司		明41.9京都支店長
	2	4.30 同	6.18門司支店長 165円					
	3	11.21 同	1.10 同 145円	1.4 門司支店長	1.13 同	2.1 同	2.1 同	3.1 同
	4	11月145円	12月180円		240円			
神尾 文次郎	1	三井銀行神戸	鐘ヶ淵紡績会社	なし		8. 鐘ヶ淵紡績社員	8. 同	明41.9. 会社員, 東京
	2	4.30神戸						
	3							
	4							
川上 熊吉 (加藤)	1	三井銀行四日市支店	同	同和歌山支店長		8. 三井銀行支店長		明41.9. 三井銀行 和歌山支店長
	2			7.28和歌山支店長				
	3	11.21 同	1.10 同	1.4 同	10.28 同	2.1 同	2.1 同	3.1 同
	4	11月150円	12月165円	12月190円				

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
河村 寛裕	1				9. 船員		3. 三井銀行東京	
	2						3.10 深川出張所為替係	
	3					8. 28 東京本店		3. 8 同取引係
	4					18円	12月20円	12月25円
神崎 平二	1						3. 三井銀行長崎	
	2							7. 31 同取引係長40円
	3					3. 1 長崎支店貸付係	3. 10 同, 計算係, 庶務係	3. 8 同庶務係長
	4					手代五等 28円	36円	12月45円
桐原 貞吉	1				9. 三井銀行東京(商業学校)		なし	
	2							
	3				2. 7 本店公金係	3. 1 同金庫係	3. 長崎, 貸付係	3. 8 同取引係
	4				雇四級, 日給30銭		12月15円	12月17円
菊池 綾五郎	1				9. 明治生命保険		3. 明治生命保険	
	2							7. 31 長崎, 庶務係長
	3					7. 1 本店 14円	3. 10 本店, 為替係	3. 8 長崎, 小口当座預金係長
	4					12月28円	28円	12月42円
菊本 直次郎	1				9. 三井銀行大阪		3. 三井銀行大阪	
	2					12. 17 和歌山支店	8. 16 神戸支店52円	3. 8 函館, 取引係長, 支配人代理
	3				2. 25 同, 税金係	3. 1 同, 貸付係長	3. 10 同	
	4				1. 16 本店, 預金係九等 15円	2. 25 同, 税金係手代五等 18円	23円 手代四等 52円	12月65円
桑名 和彦	1				9. 三井銀行		なし	
	2							
	3		1. 11 辞令, 3. 13 津支店	2. 1 同, 金庫係	2. 25 同, 公金係	2. 7 四日市, 庶務係	3. 10 同貸付係	3. 8 同, 小口当座預金係長
	4		雇六級, 日給35銭	手代五等 10円	10円	12円	12月23円	26円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
河村 寛裕	1 三井銀行東京	同	三井銀行神戸			8. 三井銀行横浜		明41本部調査係
	2 4.30本部秘書係					7.10深川支店預金係長	4.5 本部調査係	
	3 8.28神戸支店, 計算係	1.10 同貸付係	1.4 神戸, 貸付係	10.28 同庶務係長兼貸付係	1.3 同預金係	2.1 同, 支店長代理	2.1 同	3.1 同
	4 12月31日	12月38日	12月50日					
神崎 平二	1 三井銀行東京	同	なし			7.10深川, 預金係長	4.5 本部調査係	明41.9. 本部調査係
	2 4.30本部調査係		10.6 深川, 貸付係長	11.12 箱崎, 兼務90円		2.1 同	3.1 同	
	3 11.21 本店営業部計算係長	1.10 同	1.4 同		1.13 同			
	4 12月60日	12月80日	12月90日		7月95日			
桐原 貞吉	1 なし	なし	なし			なし	なし	
	2 4.30本部調査係	8.27函館, 預金係				7.10 同預金係		
	3 11.21 同	1.10函館, 未定	1.4 同	10.28 同出納係	1.13 同	2.1 同	2.1 深川, 預金係	3.1 深川, 貸付係
	4 12月20日	12月27日	12月31日					
菊池 綾五郎	1 三井銀行長崎	同	同, 東京			8. 三井銀行門司	8. 同	
	2 4.30 同	8.27 同預金係長	9.3 本部調査係			2.1 門司, 計算係長兼貸付係主任		
	3 11.21 同庶務係	1.10 同庶務係	1.4 同	10.29 同	1.13 同		2.1 同支店長代理	3.1 同
	4 12月50日	12月60日	12月70日					
菊本 直次郎	1 函館	同	同			8. 三井銀行深川	8. 同	明41.9. 深川支店長
	2 11.21 同貸付係長	1.10 同	9.3本店, 預金係長	10.28 本店, 預金係長	12.23 深川支店長	2.1 同	2.1 同	3.1 同
	3 次席	12月100日	1.4 函館, 貸付係長	150円				
	4 12月100日	12月115日						
桑名 和彦	1 なし	なし	なし			なし	なし	
	2 8.27箱崎倉庫, 貨物係							
	3 11.21 同庶務係長兼計算係	1.10 同	1.4 同					
	4 12月35日	12月40日						

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
桑原 円吉 (明36より 中島)	1							
	2							
	3							
	4							
桑原 虎治	1				9. 三井銀行東京		3. 三井銀行神戸	
	2							7. 31本店営業部
	3							3. 10同, 庶務係長
	4					3. 1 神戸支店, 貸付係 手代五等12月33円	12月35円	3. 8 同取引係 12月58円
見城 重平	1							
	2							
	3							
	4							
小出 収	1				9. 富岡製糸所			
	2							
	3							3. 3 王子製紙に出向 (三上P. 384)
	4				2. 25三井銀行本店調査係 手代四等 30円	12. 24 特別賞与, 150円 (三上P. 150)	9. 16同, 支配人	
甲賀菊太郎	1						益津銀行頭取	
	2							
	3							3. 8 深川, 庶務係長
	4						3. 10 本店 30円 12月37円	12月47円
小塚正一郎	1							
	2				9. 三井銀行堂島 11. 20 辞職 (三上P. 15)			
	3	1. 16辞令, 3. 10名古屋九等 15円	2. 1 津島出張所主任 17円	2. 25召集, 出役中	3. 7 堂島両替店主任			
	4		手代五等 17円					25円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年	
桑原 虎治 (明36より 中島)	1 東京火災保険	8. 27箱崎倉庫, 貨物係 24円	三井銀行	1. 13 同	7. 10 同	なし	なし		
	2		1. 4 同		2. 1 同				
	3		12月36円						
	4								
桑原 虎治	1 三井銀行東京	同	同			8. 銀行員	8. 慶応義塾商業学校教員	明41. 9. 同	
	2 4. 30本部調査係					7. 10本店, 地所係			
	3 11. 21 本店営業部 出納係	1. 10同	1. 4 同	10. 28 同	1. 13 同	2. 1 同			
	4 12月43円	12月48円	12月60円						
見城 重平	1					8. 三井銀行横浜	8. 同	明41. 9. 同	
	2					7. 10横浜, 貸付係 兼預金係			
	3					2. 1 同貸付係	2. 1 同	3. 1 同	
	4								
小出 収	1 王子製紙	同	同			8. 千代田生命保険 大阪支店長	8. 東京信託会社主 事	明41. 9. 同	
	2			7. 28罷役					
	3			10. 20 都合ニ依リ 暇 (三下P. 524)					
	4								
甲賀菊太郎	1 三井銀行函館	同				8. 商業銀行, 取締役	8. 同		
	2			9. 2 本部調査係 12月175円					
	3 11. 21 函館, 庶務 係長	2. 22都合暇 (三下 P. 133) 1. 10深川, 貸付係							
	4 12月60円								
小塚正一郎	1 北浜銀行	同	10. 同支配人			8. 同	8. 同		
	2								
	3								
	4								

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
小西源次郎	1				9. 三井銀行函館		3. 同	
	2				2. 7 同金庫係 15円	3. 1 同庶務係	3. 10 同為替係 24円	3. 8 同庶務係 12月33円
	3		2. 1 本店, 計算係2. 25 同					
	4		手代五等 13円					
小林 一三	1				9. 三井銀行大阪		3. 同名古屋	
	2				2. 9 同貸付係	3. 1 名古屋, 貸付係	3. 10 名古屋, 貸付係長 12月43円	3. 8 同計算係長兼 取引係 55円
	3		4. 4 辞令, 東京					
	4		十等 13円		15円 手代五等 19円			
小林 禎三	1						4. 不明, 東京	
	2						3. 10 本部秘書記	
	3						2. 2 秘書記 12円	3. 8 同
	4						12月16円	12月28円
小松恒太郎	1					本店	3. 三井銀行大阪	
	2					9. 10 大阪支店	3. 10 大阪, 庶務係 兼土佐堀出張所	3. 8 同取引係
	3					12月16円	12月21円	12月28円
	4							
佐武保次郎	1				9. 慶応義塾幼稚舎 教員		3. 三井銀行名古屋	2. 2 同小口当座預 金係長
	2					8. 21 名古屋支店へ		
	3					3. 1 本店, 庶務係	3. 10 名古屋, 庶務 係長	
	4					手代五等12月32円	12月37円	12月43円
佐藤 密蔵	1				9. 三井銀行東京		3. 三井銀行	
	2						9. 3 依願暇 (三上 P. 68)	
	3				2. 7 本店, 公金係	3. 1 小樽支店, 金 庫係		
	4				手代五等 10円			

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
小西源次郎	1 三井銀行函館	同	同	8. 8 箱崎倉庫		8. 三井銀行深川	8. 同 箱崎倉庫	
	2 11.21 同, 庶務係 長	1. 10 同	11.24 本店営業部 1. 4 同	10.28 箱崎, 貨物 係	1. 13 同	2. 1 深川派出所	2. 1 箱崎, 受渡係	3. 1 同, 庶務係
	3 12月40円	12月46円	12月50円					
	4 同大阪	同東京	同			8. 三井銀行東京	8. 同	明41. 9. 会社員, 大阪
小林 一三	1 11.21 大阪貸付係 長	8. 27 深川, 庶務係 長兼次席	9. 3 深川派出所 12月95円	5. 25 本店	7. 5 検査主任	2. 1 同	2. 1 同	
	2 12月70円	2月90円	12月95円	10.28 本店調査係	1. 17 同			
	3 同京都	同	10. 時事新報社員			8. 富士紡績会社員	8. 同	明49. 9. 不明. 東京
	4 同京都支店 12月32円	5. 17 都合暇 1. 10 同貸付係						
小松恒太郎	1 同	同	同			8. 同	8. 同	明41. 9. 同
	2 11.21 大阪, 取引係 長	1. 10 同庶務係	9. 3 同貸付係	10.28 同庶務係長	1. 13 同	2. 1 同	2. 1 同	2. 1 同
	3 12月32円		12月50円					
	4 同		12月60円			8. 三井銀行京都	8. 同	
佐武保次郎	1 11.21 同, 預金係 長	8. 27 同出納係長 1. 10 同	1. 4 同	11.17 本部調査係 12.23 長崎支店	10.22 京都支店 1. 13 長崎, 未定 70円	2. 1 京都, 預金係 長	2. 1 同	3. 1 下関支店, 貸 付係長支店長代理
	2 12月50円	12月60円	12月70円					
	3 不明	日本製糸組合事務 所	10. 日本鉄道			8. 大阪毎日新聞	8. 同	
	4 不明							

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
佐野 竜蔵	1 なし		10. 不明			8. 小坂郵便局長代理		
	2							
	3							
	4							
柴崎 一郎	1 なし	なし						
	2							
	3							
	4							
城後 信吉	1 大学在学中	大学在学中	三井銀行東京 9. 3 本店営業部, 貸付係 11. 25 罷役	10. 28 罷役	1. 13 本店, 出納係	8. 三井銀行出征中	8. 三井銀行員慶応 義塾商業学校教員	3. 1 同
	2							
	3							
	4							
鈴木梅四郎	1 三井銀行神戸	同	会社員, 東京			8. 社員	8. 王子製紙, 専務 取締役	明49. 9. 同
	2							
	3 4. 30 神戸支店長	1. 10 同	7. 28 本部, 調査係 「自今月給与給与 セズ」(三下P. 351)	10. 28 同	1. 31 同	2. 1 同	2. 1 同	3. 1 同
	4	11月265円	12月290円					
鈴木 鶴吉	1 三井銀行深川	本部秘書係	同			8. 農業, 埼玉		明49. 9. 死亡
	2							
	3 4. 30 本部秘書係	1. 10 同	1. 4 同	10. 28 同	1. 13 同	2. 1 罷役		
	4	12月32円	12月40円	12月55円		55円		
鈴木羊太郎 (堀井長兵衛)	1 同, 京都	同	同			8. 小間物御問屋		
	2							
	3 11. 21 同, 預金係 兼貸付係	1. 10 同	1. 4 同					
	4	12月31円	12月38円					

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
高橋 義雄	1 3.1 秘史係長, 營業臨時整理事務係長	1.1 大阪支配人四等	2.1 同	2.5 同	9. 三井呉服店專務理事		3. 同	
	2 65円	150円	手代二等 150円	175円				
	3							
	4							
高木清次郎	1						3. 三井銀行横浜	
	2					7. 14横浜支店24円		7. 31本店營業部
	3					5. 20本店	3. 10同, 取引係	3. 8 同
	4					手代五等12月26円	12月30円	12月35円
高津 次盛	1				9. 三井銀行東京	9. 7 大津支店	3. 同大津	
	2					3. 1 深川出張所, 金庫係長	9. 13深川支配人75円	
	3				2. 7 本店庶務係	50円	3. 10大津, 計算係長, 支店長代理	3. 8 深川支配人
	4				手代四等 25円		12月90円	12月115円
高山 長幸 時事新報 (明26. 6)	1				9. 三井銀行函館	12. 17 深川出張所主任	9. 13本店營業部副支配人	8. 5 本店營業部次長
	2					3. 1 同	3. 10深川支配人	3. 8 本店營業部副支配人兼取引係長
	3	1. 16辭令1. 21大阪支店貸付係	2. 1 同手代五等	2. 25同, 貸付係長	2. 7 函館支配人			
	4	18円	19円	24円	55円	12月110円	130円	12月155円
館野 勝二	1				9. 山陽鐵道		三井銀行東京	
	2						京都庶務係	
	3						3. 10本店貸付係25円	3. 8 同, 小口当座預金係兼庶務係
	4						12月34円	12月41円
田中幾之助	1				9. 三井銀行東京		3. 同三池	2. 2 依願暇
	2					7. 10赤間関11円	3. 10三池出張所, 税金係兼庶務係	
	3					3. 1 本店調査係	16円	
	4					雇四級 日給40錢		

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
高橋 義雄	1 同	同	同		11.25 三越呉服店 員取締役(株式会 社)	8. 三井鉱山理事	8. 同	
	2							
	3							
	4							
高木清次郎	1 三井銀行大阪		10. 鴻池銀行			8. 鴻池銀行	8. 日本殖民銀行	
	2 3.23暇(三上P.551)							
	3							
	4							
高津 次盛	1 三井銀行東京					8. 砂糖洋粉販売業	8. 同	
	2	1.15箱崎倉庫主任			12.14 本部調査係	2.18依願解雇		
	3 11.21 同	1.4 同	10.28 同		1.10 同			
	4 11月145円	12月170円						
高山 長幸	1 三井銀行東京	同三池	同			8. 同大津	8. 同長崎	9. 衆議員議員
	2 11.21 三池支店長			9.18大津支店長				
	3 4.30 同	1.10 同	1.4 同		1.13 同	2.1 同	2.1 長崎支店長	同
	4 11月185円	12月200円						
館野 勝二	1 同京都	同	同			8. 同	8. 同名古屋	8.22本部調査係
	2							
	3 11.21同,庶務係長	1.10 同	1.4 同	10.28 同	1.13 同	2.1 同信用調査主 任	2.1 深川, 支店長 代理	3.1 名古屋,支店 長代理貸付係長
	4 12月50円	12月60円	12月75円					
田中幾之助	1 不明 東京	明治生命保険会社	不明 福島			不明 福岡	8. 奉天, 酒造業	
	2							
	3							
	4							

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
田中徳次郎	1				9.若尾生糸売込店員		3.三井銀行東京	3.8 大阪支店取引係 33円
	2					10.14 本店秘書記 3.1 本店調査係、 手代五等12月20円	3.10秘書記	
	3							
	4							
田中新太郎	1							
	2							
	3							
	4							
丹 幸馬	1				9.東京興信所役員		3.不明神奈川	12.19 本部調査係 3.8 欧米出張
	2						8.16 欧米出張	50円
	3						3.10 横浜、庶務係長	
	4							
中尾 辰介	1				9.三井銀行三池		3.三池	
	2						2.1 函館支店25円	7.31 本店營業部
	3	3.1 東京 六級雇 日給30銭	1.1 本店, 抵当係 11円	2.1 深川出張所貸付係 15円	2.25 本部調査係 手代五等	3.1 同金庫係兼貸付係	3.10 函館、貸付係 兼為替係	3.8 同, 取引係
	4						12月27円	
永島 米治	1				9.三井銀行大阪支店		3.同	
	2							
	3	4.4 辞令, 東京 十等	2.1 本店, 記録係 14円	2.15 同庶務係 18円	2.7 大阪, 庶務係	3.1 同	3.10本店, 不明 36円	3.8 深川, 小口当座預金係長兼出納係長 12月45円
	4		13円 手代五等		21円		12月40円	
永田準之助	1				9.日本銀行員		3.同	2.2 赤間関支店へ 3.8 赤間関、取引係 12月35円
	2							
	3						3.10 本部調査係 24円	
	4						12月30円	

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
田中徳次郎	1 三井銀行大阪	同	同			8. 同	8. 同	明41.9大阪支店長
	2							
	3 11.21 同貸付係	1.10同	12.9同, 庶務係長	10.28 同	1.13同, 預金係長	2.1 同	2.1 同	3.1 同, 貸付係長
	4	12月40円	12月50円					
田中新太郎	1		在米国			8. 三井銀行神戸	8. 同	明41.9同
	2							
	3					2.1 本店預金係	2.1 神戸支店, 出納係兼預金係	3.1 同, 計算係長
	4							
丹 幸馬	1 三井銀行東京	同	同		12.23 本店営業部次長	8. 同	8. 銀行員東京	明41.9死亡
	2 9.25神戸支店倉庫係	8.27小野浜倉庫, 主任	7.28長崎支店		1.13 同	2.1 同	4.17本部調査係	8.30依願解備
	3 4.30本部調査係	1.27神戸, 倉庫係長	9.3 長崎支店長	10.28 同				
	4	12月95円	12月150円					
中尾 辰介	1 三井銀行東京	1. 大阪商船	同 長崎支店			同	同	
	2							
	3							
	4							
永島 米治	1 三井銀行東京	同	同門司			8. 同	8. 同	8.22本部調査係
	2 4.30本店営業部							3.1 同
	3 11.21 門司, 預金係長兼庶務係	1.10同	1.4 同	10.28 同	1.13 同	2.1 同庶務係長兼預金係長	2.1 同庶務係長	
	4	12月52円	12月60円					
永田準之助	1 三井銀行赤間関	同	同 門司支店			8. 同小樽支店	8. 同東京	
	2 8.3 昇給40円		12.9小樽支店計算係長					
	3 11.21 同預金係長兼貸付係	1.10 同	1.4 同	10.28 同支店長代理貸付係長	1.13 同	2.1 同	2.1 本部調査係	3.1 同
	4	12月45円	12月52円	12月65円				

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
中上川 彦次郎	1							
	2	6.30副長						
	3	7.3 常務理事	10.10 専務理事					
	4	副長 (明25.8.12~) 3月250円	1.月250円					
中村 太郎	1				9.三井銀行東京		3. 同足利支店	
	2							
	3					3.1 足利支店, 庶務係長兼貸付係	3.10同	3.8 大阪支店計算係長
	4					手代四等	12月47円	
長沼 恒治	1				9.三井銀行東京		3. 同小樽	
	2					10.12 小樽支店		
	3					3.1 深川出張所, 貸付係	3.10 同貸付係	
	4						13円	28円
成瀬 隆藏	1				9.三井元方及上海 紡績		3. 同	
	2							
	3							
	4							
仁科徳三郎	1				9.三井銀行東京		3. 同広島支店	
	2							7.31横浜, 小口当座預金係
	3					3.1 本店, 調査係	3.10広島, 貸付係長	3.8 長崎出納係長
	4					手代五等	38円 12月43円	12月50円
西松 喬	1				9.工業部支配人		3. 同	
	2							5.2 本部調査係
	3	3.2 辞令, 東京貸付係 3.7 本店, 記録係 長八等	2.25本店, 秘書記 主任			9.28芝浦製作所	11.27 同, 事務係 長兼副支配人	11.10 依願解雇 (三上P.504)
	4		30円 手代四等	35円	45円		135円	

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
中上川 彦次郎	1							
	2							
	3	同	10. 7死亡					
	4							
中村 太郎	1	同東京	同			8. 王子製紙	8. 同	明41. 9死亡
	2	8. 9 深川支店	1. 21神戸支店					
	3		8. 27同, 地所係長	10. 28 罷役	1. 13罷役			
	4	12月52円	12月60円					
長沼 恒治	1	王子製紙	なし			8. 博進社員	8. 不明東京	
	2							
	3							
	4							
成瀬 隆蔵	1	三井元方 同族会事務局長 三井營業店重役会 書記長	同					
	2							
	3							
	4							
仁科徳三郎	1	同横須賀	同			8. 同大津支店	8. 同横浜支店	5. 30本店營業部
	2	4. 30横浜支店				2. 1 大津支店長代 理, 貸付係長兼信 用調達主任	4. 5 横浜支店	3. 1 同, 預金係長 兼支店長代理
	3	11. 21 同預金係長	1. 10 同	10. 28 同, 庶務係 長兼預金係	1. 13 同		2. 1 同	
	4	12月56円	12月68円					
西松 喬	1	商業	綿花商	紡績原料綿花商		8. 棉花仲次商	8. 棉花商	
	2							
	3							
	4							

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
野口寅次郎 時事新報 明24.12	1				9. 三重製糸所所長		3. 同	
	2						8. 9 同支配人	
	3	1. 1 本店抵当係九 等	2. 1 大樽製糸所, 主任					
	4	20円	手代四等	27円			12月150円	150円
長谷川数衛 時事新報 (明29.6)	1				9. 北海新聞			
	2							
	3							
	4							12. 20 35円
波多野 承五郎	1			2. 15本店, 調査係 長	9. 三井銀行支配人		3. 同理事	
	2							
	3				2. 7 本店支配人	3. 1 同	3. 10理事	3. 8 同
	4			手代二等 150円	200円	手代一等		
橋本雄太郎	1				9. 工業部部員			
	2							
	3	1. 1 函館記録係九 等	2. 1 同, 計算係長 兼為替係手代五等	17円				
	4	15円						
林 健	1				なし		なし	
	2						11. 19 赤間関支配 主任	4. 28門司支配人
	3						3. 10赤間関支配人	3. 8 同
	4						手代四等11月75円	12月120円 12月170円
春名 高義 (栄作)	1				北海新聞		3. 三井銀行東京	7. 31横浜, 計算係 長
	2							3. 8 本店計算係
	3						3. 10同33円	
	4						手代四等 12月36円	12月41円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
野口寅次郎	1 同	同	同			8. 蚕糸業三重	8. 大阪繭糸問屋業	
	2		9. 16都合暇 (三下 P. 367)					
	3							
	4 12月175円							
長谷川数衛	1 三井銀行長崎支店	同	9. 3 同庶務係長兼 貸付係	9. 本店営業部		8. 三井銀行員	8. 同	
	2	8. 27 同貸付係		10. 28 本店預金係	1. 13 同	2. 1 同証券係長	2. 1 同, 貸付係長 信用調査主任	3. 1 同
	3 11. 21 同計算係							
	4 12月42円	12月48円	12月60円					
波多野 承五郎	1 同	同				8. 三井銀行員東京	8. 同	
	2							
	3 11. 21 同	8. 27 同	12. 9 同	10. 28 同	1. 13 同	2. 1 同	2. 1 同	3. 1 同
	4							
橋本雄太郎	1							
	2							
	3							
	4							
林 健 長崎鎮西日 報	1 三井銀行門司	同	本部調査係長			8. 銀行員東京		明41. 9銀行員東京
	2	6. 18京都支店長	7. 18本部調査係					5. 27欧米へ出張
	3 11. 20 同	1. 10 同	9. 3 本部調査係長	10. 28 同	1. 13 同	2. 1 同	2. 1 同	3. 1 同
	4 11月200円	12月230円						
春名 高義 (栄作)	1 同横浜支店	同	同	8. 8 罷役		8. 千代田生命保険 相互会社社員	同	明41. 9 同
	2	8. 29同兼庶務係		9. 12都合暇				
	3 11. 21 同	1. 10 同	12. 9 同					
	4 12月48円	12月58円	12月64円					

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
半谷 高晴	1				三井銀行長崎支店		3. 三井銀行東京	
	2						3. 10 同	3. 8 本店計算係
	3		2.1 青森支店, 計 算係手代五等	2. 25 円同貸付係	2.7 長崎, 貸付係	3.1 本店庶務係		
	4		15円	16円	20円		33円	
樋口茂三郎	1				三井銀行名古屋	8. 21四日市支店 30円	3. 同四日市支店	
	2	3. 10名古屋官金係						
	3	1. 16 群令東京 九等	2. 1 同貸付係	2. 25 同	2. 7 同	3. 1 同	3. 10 同貸付係長	3. 8 同計算係長兼 取引係
	4		13円	14円	16円	12月32円	12月37円	12月42円
日比 翁助	1				9. 三井銀行和歌山 支店		3. 同本店	
	2					12. 10 本店副支配 人	9. 9 三井呉服店副 支配人	
	3				2. 7 和歌山支配人	3. 1 同	3. 10 同	12. 15 同
	4				手代四等	55円	12月135円	210円
平賀 敏	1				9. 三井銀行名古屋 支店		同	
	2							2. 3 大阪支配人
	3				2. 7 名古屋, 計算 係長兼預金係長	3. 1 同支配人	3. 10 同	8. 5 大阪支店長
	4				手代四等	65円	12月120円	12月215円
平田健太郎	1				9. 三井銀行京都支 店		3. 新町紡績所	
	2							
	3				2. 7 京都貸付係, 手代五等	15円		
	4							
藤井市三郎	1				9. 毛武鉄道		3. 毛武鉄道	本店營業部 7. 31大阪支店
	2							
	3							
	4							

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
半谷 高晴	1 王子製紙会社	アンドリ・マース・ アーン・ド・チヨルジ 商会	同	同	同	同	同	同
	2							
	3							
	4							
樋口茂三郎	1 同四日市	同	9.3 下関, 計算係 長	8.8 罷役 10.28 同	1.13 同	8. 百十銀行(下関)	8. 同	同
	2							
	3 11.21 同							
	4 12月50円							
日比 翁助	1 三越呉服店?	同	同	12月60円	9.13 同	8. 不明東京	8. 不明東京	同
	2 12.18 本店営業部 長							
	3 12.20 同							
	4 12月260円							
平賀 敏	1 同大阪支店	同	12.24 同	12.26 同	9.13 同	8. 不明東京	8. 同	明41.9鐘ヶ淵, 桜 セメント取締役
	2							
	3 11.21 同							
	4 11月265円							
平田健太郎	1 不明	同	10. 同	10.28 同	1.13 同	8. 同	8. 同	同
	2							
	3							
	4							
藤井市三郎	1 三井銀行大阪	同	同	10.28 大津支店, 預金係長支店長代 理	1.13 同	8. 同 函館支店	8. 同小樽	同
	2 4.30大阪支店							
	3 11.21 同預金係長							
	4 12月47円							

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
藤 正純	1 同大阪	同東京	同	同	同	同	同	明41.9 同
	2							
	3 1.24東京本店工場 長	同	同	同	同	同	同	1.12 同取締役
	4 125円	150円	170円		195円	220円	240円	260円
藤原銀次郎	1					8.三井物産支店長 台湾	8.会社員東京	明41.9同東京
	2 12.4台北支店長	同	同	同	同			
	3							
	4 12月175円	12月200円		12月225円				
藤山 雷太	1 同							
	2							
	3							
	4							
船尾栄太郎	1 三井銀行深川	三井呉服店東京	三井管理部署記					明41.9三井同族会 事務員
	2 2.13三井呉服店採 用		6.10呉服店秘書係 長					
	3 12.18 本店帳場係 長		12.24					
	4 12月60円							
古川 岩吉	1 三井銀行東京	S. J. デビット 商会	10. 同					明41.9死亡
	2 3.							
	3 3.23本部調査係							
	4							
榎 武	1 三井銀行神戸	同	同京都支店	5.25 箱崎倉庫				
	2							
	3 11.21同貸付係長, 次席	1.10京都, 貸付係 長, 支店長代理	12.9同, 計算係長 支店長代理	10.28 同, 庶務係 長	1.13 同主任代理	2.1 本部調査係	2.1 同	3.1 同
	4 12月100円	12月115円			7月125円			

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
牧野耕一郎	1				なし		なし	
	2				2.7 本店調査係			7.31神戸支店
	3				手代五等	3.1 長崎, 貸付係	3.10同	
	4				15円	12月25円	12月31円	12月39円
牧野 友規 (鬼塚)	1				9. 日本郵船社員			
	2							7.31神戸支店
	3						3.10横浜, 貸付係	3.8 同, 庶務係長
	4					12月23円	12月34円	12月42円
増沢幾太郎	1				9. 呉服商			
	2							
	3						3. 商業, 信濃	
	4						2.2 横浜支店 3.10同, 金庫係	3.8 同, 取引係
松岡 文吉	1				9. 第十二国立銀行			
	2							三井銀行東京
	3						1.24辞令, 雇入	12.8都合暇
	4						3.10本店	60円
松尾侃治郎	1				9. 富岡製糸所職員			
	2						3. 同	
	3					9.28富岡製糸所よ り三井銀行(三上 P.82) 10.7本店	3.10本店, 計算係	
	4					33円		
松本純次郎	1				9. 教師(宮崎)			
	2						3. 同	
	3						2.2 小樽支店20円	
	4						3.10 同預金係	3.8 同取引係
							12月25円	12月32円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
牧野 耕一郎	1 三井銀行長崎支店 同神戸支店	同神戸支店	同		8. 同東京	8. 同		
	2 1. 21 小野浜倉庫	1. 21 小野浜倉庫	1. 4 同	10. 28 同	1. 13 箱崎倉庫, 貨物係長	2. 1 同, 受渡係長	2. 1 同	3. 1 深川出張所
	3 11. 21 同倉庫係	8. 27 同貨物係長	1. 4 同					
	4 12月47円	12月57円	12月65円					
牧野 友規	1 三井銀行神戸支店 同	同				8. 小野浜倉庫	8. 同	
	2 1. 21 小野浜倉庫	1. 21 小野浜倉庫	12. 9 同	10. 28 同主任代理	1. 13 同	2. 1 同	2. 23 罷役	
	3 11. 21 同, 貸付係長	8. 27 同庶務係長	12. 9 同	10. 28 同主任代理	1. 13 同	2. 1 同	2. 1 本部調査係	
	4 12月47円	12月80円	12月95円	11月115円				
増沢 幾太郎	1 三井銀行横浜支店 商業長野					8. 生糸製造業	8. 商業長野	
	2 4. 30 横浜							
	3							
	4							
松岡 文吉	1 富国銀行監査役					8. 不明東京	8. 同	
	2							
	3							
	4							
松尾 侃治郎	1 王子製紙社員	同	三十五銀行東京支 配人			8.	8. 同業務部員	明41. 9死亡
	2							
	3							
	4							
松本 純次郎	1 三井銀行小樽支店 同	同				8. 同東京本店	8. 同	
	2					2. 1 本店預金係	2. 1 同	3. 1 長崎, 支店長 代理
	3 11. 21 同貸付係長	8. 27 同, 預金係長	1. 4 同	10. 28 同	1. 13 同			
	4 12月39円	12月48円	12月55円					

氏 名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
松本 知三 (外山)	1							
	2							
	3							
	4							
丸山豊太郎	1							
	2							
	3							
	4							
水谷 六郎	1				9. 三井銀行大阪	3. 同		
	2							
	3	2.1 大阪, 手代五 等		2.25 同庶務係	2.7 同	2.7 同	12.29 同	3.8 同, 出納係長
	4	13円		15円	18円	12月33円	12月40円	12月47円
峯岸 重吉	1				9. 三井銀行	3. 同		
	2							
	3					3.1 函館, 金庫係	3.10 同, 預金係	7.31本店営業部 3.8 同, 小口当座 預金係
	4					手代五等12月20円	12月25円	12月30円
宮島 巖	1				なし		なし	
	2							2.2 大阪支店 3.8 大阪出納係
	3							
	4							12月30円
村上 定	1				9. 三井銀行神戸支 店			
	2							2.4 本店調査部
	3	1.1 前懸紡績所七 等調査係長		2.1 抵当係長	2.7 神戸支配人	3.1 同	3.10同	3.8 同調査係長
	4	50円	50円	50円	手代二等 100円		6月175円	12月215円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
松本 知三 (外山)	1	大学在学中	三井銀行東京	12.9 同貸付係	1.13 同	8. 同東京	8. 同 (外山知三)	3.1 本店営業部, 預金係 5.27 欧米出張
	2		9.3 本店預金係			2.1 同証券係	2.1 同預金係	
	3		12月25円					
	4							
丸山 豊太郎	1	大学在学中	三井銀行			8. 同大阪	8. 同	
	2		8.28 大阪支店25円			2.1 同	2.1 同	3.1 同, 庶務係
	3		12.9 同出納係	10.28 同預金係	1.13 同			
	4		12月32円					
水谷 六郎	1	同	同			8. 同	8. 同	
	2		1.10 同	10.28 同	1.13 同	2.1 同	2.1 同	3.1 同
	3	11.21 同	12月63円					
	4	11月55円	12月70円					
峯岸 重吉	1	同	同			8. 銀行員東京	8. 同	10.3 小樽支店
	2		8.27 同	10.28 同	1.13 同	2.1 同	2.1 同	3.1 同
	3	11.21 同預金係	12月44円					
	4	12月38円	12月49円					
宮島 巖	1	三井銀行大阪支店	同			8. 同	8. 藤本ビルブロー カー店員	
	2		9.3 同	10.28 同	1.13 同	7.10 同		
	3	11.21 同預金係	8.27 同					
	4	12月40円	12月55円					
村上 定	1	三井銀行本部	同	同名古屋支店		8. 同東京	8. 共同火災保険会 社専務	
	2	9.28 本部秘書係長	7.28 名古屋支店長				3.22 罷役	
	3	1.10 同	10.28 同	12.23 箱崎倉庫主 任	2.1 同		6.12 依頼解雇	
	4	11月250円	12月275円		7月290円			

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
守谷 吾平	1				9. 三井銀行大塚支店 (商業学校)		王子製紙	
	2				2.7 本店計算係、手代五等 19円			
	3							
	4							
安川八三郎	1							
	2							
	3							
	4							
安富 衆輔	1				9. 慶応義塾教員		不明, 三池	
	2				10.13 採用 (三上 P.10)	12.24 三池出張所主任	7.26三池支配人 75円	2.1 長崎支配人
	3					3.1 横浜支店, 庶務係長		
	4				52円 手代四等	57円 手代四等	110円	12月130円
矢田 績	1				9. 三井銀行東京		同	
	2					12.17 京都支配人		2.3 横浜支配人
	3				2.7 本店, 庶務係長	3.1 同	3.10 同	
	4				手代三等 60円	120円	12月150円	12月175円
柳 莊太郎 時事新報 明26. 12月	1				9. 新町紡績所支配人		3. 同	
	2							2.7 三井銀行に出向本部
	3							4.28赤間関支配人
	4						12月150円	12月170円
山崎吉次郎	1						なし	
	2							
	3						2.7 東京本店	3.8 大阪支店計算係
	4						20円	12月32円

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
守谷 吾平	1 王子製紙	王子製紙	10. 輸入商			8. 諸機械輸出入商造	8. 諸機械輸入・製	
	2							
	3							
	4							
安川八三郎	1		なし			8. 三井銀行東京本店 7. 10本店預金係 10. 11 横浜支店	8. 同, 横浜支店 2. 1 横浜, 計算係	明41. 9同小樽支店 3. 1 同 10. 3小樽支店
	2							
	3							
	4							
安富 衆輔	1 三井銀行長崎支店	同	10. 同, 秘書係長 7. 28 本部秘書係			8. 同	8. 同	
	2	8. 27 同		10. 28 同	1. 13 同	2. 1 同	2. 1 同	3. 1 同
	3	11. 21 同						
	4	11月165円	12月180円	12月200円				
矢田 績	1 三井銀行横浜	同	同		12. 24 名古屋支店 長	8. 同名古屋支店	8. 同	
	2							
	3	11. 21 同	1. 10 同	10. 28 同	10. 28 同	2. 1 同	2. 1 同	3. 1 同
	4	11月250円	12月275円	12月300円	7月290円			
柳 莊太郎	1 三井銀行赤間関支店	同	10. 同広島支店 7. 28広島支店長			8. 同	8. 同	明41. 9長崎支店長
	2							
	3	11. 21 同	1. 10 同	10. 28 同	1. 13 同	8. 21 同	2. 1 同	3. 1 同
	4	11月200円						
山崎吉次郎	1 三井銀行大阪支店	同	同			8. 同	8. 同	
	2							
	3	11. 21 同庶務係	1. 10 同	12. 9 同	10. 28 同	7. 10 同	2. 1 同	3. 1 同
	4	12月39円		48円	12月60円			

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
山本 淳吉	1				9. 不明, 兵庫	3.1 本店公金係	3. 三井銀行函館支店	3.8 深川支店, 取引係兼小口当座預金係 12月21円
	2							
	3							
	4					雇四級 12月14円	3.10 函館, 庶務係 12月17円	
山本鉄三郎	1				9. 三井銀行		3. 同	
	2							
	3				2.7 赤間関支店預金係 手代五等 17円	3.1 同貸付係長 12月30円	3.10 同未定 12月38円	3.8 同, 計算係長 兼取引係 12月42円
	4				9. 三井銀行長崎支店		3. 同長崎支店	
山本仲之進	1							
	2							
	3	1.1 八王子支店, 貸付係 十等	2.1 同 手代五等 17円	2.25 長崎支店, 貸付係 19円	2.7 同庶務係 21円	3.1 同貸付係 12月35円	3.10 同預金係長 12月37円	3.8 本店, 取引係 12月40円
	4							
築 信彦	1							
	2							
	3		1.1 大崎製糸所 五級雇 日給45銭					
	4				9. 富岡製糸所役員		3. 富岡製糸所役員	
米山 梅吉	1							
	2							
	3							
	4						なし 7.26 神戸支店, 8.16 欧米出張 3.10 本店貸付係 30円	12.19 本部調査係 12月70円
和田 豊治	1							
	2							
	3		2.20 群合, 東京, 貸付係 八等	2.1 横浜支店, 為替・損金係長 手代四等 35円				
	4		30円				3. 同	

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
山崎 淳吉	1 三井銀行東京	同大阪支店		7.20 依願暇		8. 藤本ビルブローカー店員	8. 藤本銀行員	
	2 4.30 深川支店		12.9 同					
	3 11.21 大阪支店, 庶務係	1.10 同						
	4 12月25円	12月30円	12月37円					
山本鉄三郎	1 三井銀行赤間関	同東京	なし			8. 農業, 兵庫	8. 同	
	2 4.30 同	8.27 罷役		4.22 暇				
	3 11.21 本部調査係	1.10 同	12.9 罷役					
	4							
山本仲之進	1	防長貯蓄銀行支配人	10. 鴻池銀行			8. 同	8. 同大阪	
	2							
	3							
	4							
築 信彦	1 富岡製糸所員	同	10. 同			8. 原合名会社員	8. 同	
	2							
	3							
	4							
米山 梅吉	1 なし	なし	なし			なし	なし	明41.9 三井銀行大阪支店長
	2 4.30 本店営業部	8.27 同	7.28 大津支店長	9.29 深川支店長	12.23 横浜支店長			
	3 11.21 大阪支店, 庶務係次席					7.10 同	2.1 同	3.1 大阪支店長
	4 95円	12月130円	12月150円	12月180円	12月200円			
和田 豊治	1 三井呉服店	同	10. 富士紡績会社員			8. 同, 専務取締役	8. 同	
	2 1.23 三井呉服店採用 (三上P.543)							
	3 11.20 依願暇							
	4							

氏名	1892 明治25年	1893 明治26年	1894 明治27年	1895 明治28年	1896 明治29年	1897 明治30年	1898 明治31年	1899 明治32年
渡辺 哲郎	1				9. 不明広島		3. 不明広島	
	2						2. 10大阪支店	
	3	3. 10 辞令東京	2. 1 同貸付係			3. 1 広島支店, 貸付係	3. 10 同計算係	3. 8 同取引係
	4	3. 24 赤間関支店 十等 13円				手代五等 14円	12月19円	
鷺尾 慶輔	1						3. 三井銀行東京	2. 2 京都支店庶務係長
	2							
	3						3. 10本店計算係	
	4						12月29円	
稲垣洋一郎	1				明石製罐所所長	12. 24 本部調査係(50円)	同	
	2						7. 26名古屋支店勤務	
	3					3. 1 本店, 庶務係	10. 29 罷役(三上p. 301), 11. 22 依願暇(三上p. 317)	
	4					手代四等	7月26日55円	
津田 興二	1				9. 三井名古屋製罐所役員	4. 6 工業部, 暇申渡(三上p. 37)	3. 横浜三井物産支店	3. 3 三井呉服店出向
	2					4. 13 三井物産採用(三上p. 38)	同	富岡製罐所支配人
	3	1. 1 大崎製罐所所在 勤 七等 50円	2. 1 富岡製罐所, 主任 手代三等 60円			横浜支配人 12月170円	12月185円	12月210円
	4							

氏名	1900 明治33年	1901 明治34年	1902 明治35年	1903 明治36年	1904 明治37年	1905 明治38年	1906 明治39年	1907 明治40年
渡辺 哲郎	1 三井銀行大阪支店 同東京	同	同	同	同	8. 不明	8. 不明	
	2		12. 9 同					
	3 11. 21 本部調査係	8. 27 同						
	4		12月35円					
鶴尾 慶輔	1 三井呉服店 同	同	10. 同			8. 三井同族会事務 局管理部長	8. 同	明41. 9 三井同族会 事務員
	2 12. 18 本店工業係 長		2. 18 新町紡績所次 席					
	3							
	4	12月55円	12月130円					
稲垣洋一郎	1 不明東京	鉱業東京	同			8. 紐育生命保険会 社第4支部長	8. 日本製銅硫酸肥 料株式会社	明41. 9 同, 営業部 長
	2							
	3							
	4							
津田 興二	1 三井製糸所長 (富三井富岡製糸所員 同)	三井富岡製糸所員	10. 同			8. 原富岡製糸所員	8. 不明東京	明41. 9 東京信託会 社取締役
	2 富岡製糸所所長							
	3							
	4	12月230円						